

2023年度 学生募集要項

International University of Health and Welfare

- 保健医療学部
- 医療福祉学部
- 薬学部
- 成田看護学部
- 成田保健医療学部
- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
- 小田原保健医療学部
- 福岡保健医療学部
- 福岡薬学部

総合型選抜

学校推薦型選抜〔公募制〕

特待奨学生特別選抜

一般選抜（前期／後期）

大学入学共通テスト利用選抜

帰国生徒特別選抜

社会人特別選抜〔11月／1月〕

留学生特別選抜〔11月／1月〕

新型コロナウイルス感染症の影響により、
学生募集要項の記載内容に変更が生じる場
合があります。

インターネット出願 

パソコン・スマートフォン・タブレット
から出願ができます！



国際医療福祉大学

2023年度入学試験における新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症についての状況は日々刻々と変化しており、先が見通せない状況となっています。このような状況をふまえ、本学が実施する2023年度入学試験においても、本冊子に記載された試験日程や選抜方法などについて、出願期間以降であっても緊急措置としてやむを得ず変更する場合があります。

また、感染予防のため、各試験場の収容定員を変更せざるを得ない状況も想定され、収容定員を超過する場合は、希望する試験場とは異なる試験場に変更となる場合もあります。

なお、2023年度入学試験における感染症対策および緊急措置を実施する場合の詳細については、本学ホームページ等で確認してください。



2022年5月

国際医療福祉大学

- 国際医療福祉大学の理念と教育目標／
アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）・・・P 2
- 募集人員・・・P 5
- 入試日程・・・P 6
- 特待奨学生制度・・・P 8
- 受験上の注意
 - 試験場の下見について・・・P11
 - 出願について・・・P11
 - 受験票について・・・P11
 - 試験当日の注意事項・・・P11
 - 感染症に関する注意事項・・・P12
 - 身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について・・・P12
 - 試験当日の無料送迎バスについて・・・P12
- 合格発表
 - 合格発表方法・・・P13
 - 合格発表上の注意・・・P13
 - 繰上合格について・・・P13
- 入学手続
 - 入学手続・・・P14
 - 入学辞退・・・P15
- 学生納付金等
 - 学生納付金等・・・P16
 - 学生納付金等に関する注意事項・・・P21
 - 教育後援会について・・・P21
 - 私費外国人留学生への授業料減免制度について・・・P21
- 共通事項
 - 奨学金・・・P22
 - 修学資金・学資ローン・・・P23
 - 学生寮のご案内・・・P24
 - 教育充実基金（寄付金）のお願い・・・P24
 - 保健師履修コースについて・・・P24
 - 養護教諭一種免許状課程履修について・・・P24
 - 介護福祉コースの履修および授業料減免について・・・P24

- 「海外保健福祉事情」海外研修費用積立制度のご案内・・・P24
- 入学前教育について・・・P25
- 入試過去問題について・・・P25
- 入試過去問題集購入方法・・・P25
- 入試情報
 - 総合型選抜・・・P28
 - 学校推薦型選抜〔公募制〕・・・P34
 - 帰国生徒特別選抜・・・P36
 - 特待奨学生特別選抜・・・P38
 - 一般選抜前期・・・P42
 - 大学入学共通テスト利用選抜・・・P46
 - 一般選抜後期・・・P48
 - 社会人特別選抜〔11月／1月〕・・・P50
 - 留学生特別選抜〔11月／1月〕・・・P52
- 出願手続
 - 出願に関する注意事項・・・P54
 - インターネット出願の前に準備すること・・・P55
 - 出願手続の流れ・・・P56
 - 個人情報の登録に関する注意事項・・・P58
 - 志願票の出力例・・・P60
 - 活動実績報告書の出力例・・・P61
 - 入学検定料・・・P62
 - 総合型選抜・・・P66
 - 学校推薦型選抜〔公募制〕・・・P67
 - 特待奨学生特別選抜・・・P68
 - 一般選抜前期／大学入学共通テスト利用選抜・・・P70
 - 一般選抜後期・・・P72
 - 帰国生徒特別選抜・・・P73
 - 社会人特別選抜〔11月／1月〕・・・P74
 - 留学生特別選抜〔11月／1月〕・・・P76
- 試験場案内・・・P80
- 所定用紙・・・P85

国際医療福祉大学の理念と教育目標

国際医療福祉大学（以下「本学」という。）は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という3つの基本理念と、この理念を実現するための7つの教育理念（人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営）を掲げ、病める人も、障害を持つ人も、健康な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行う。

アドミッションポリシー

本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。本学が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

本学が入学者に求める要件

1. 知識・技能

幅広い教養と視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける人。なお、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し学びを深めるために、入学までに身につけていることが望ましい内容は以下のとおりである。

【国語】

物事を的確に理解し、論理的に思考し表現するために必要な国語の文章力と読解力、言語によるコミュニケーション能力

【地理歴史・公民】

多様な文化や歴史、価値観、生活背景を持つ他者を理解するために必要な基礎知識

【数学】

論理的かつ数量的に物事を考え表現するために必要な数学的知識と技能

【理科】

自然の現象や人体に関する諸問題を科学的に理解するために必要な自然科学（物理、化学、生物）に関する基礎知識

【英語】

国際的視点で物事をとらえ、諸外国の人々と交流するために必要な基礎的な英語の理解力とコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- これからの時代の保健・医療・福祉分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲や課題を発見し解決する能力を有していること。
- 保健・医療・福祉分野における情報科学技術の高度化、専門化及び国際化に対応するため、幅広い関心と好奇心を持って努力を継続できる人であること。
- 学業・社会貢献・技術・文化・芸術・スポーツの分野で優れた活動実績を有し、本学で修得した技術をもとに、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ人であること。

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を持つ人であること。
- あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる人であること。
- 本学での学びを生かし、将来、母国あるいは国際社会において、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持つ人であること。

各学科が求める学生像

看護学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、看護職者として、豊かな感性、コミュニケーション能力を発揮して人間理解に努めるとともに、国際的感覚を持ち、創造的に課題解決に取り組むための自己研鑽・自己開発の基礎能力と方法を身につけ、自らの健康を大切にしつつ、「共に生きる社会」の実現に貢献することが期待できる人

2. 看護学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校の教科科目を通して修得した基礎知識と語学力による読解力・文章力・コミュニケーション能力、主として理数系科目により身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

看護学を学ぶにあたり、相手を思いやり、誠実な人間関係を築くための柔軟な発想力と寛容性、個人・家族・地域社会のつながりや仕組みについて理解し考え行動できる思考力・分析力・判断力及び表現力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

看護職者として本学の基本理念及び教育理念を理解し、「共に生きる社会」の実現をめざして、多様な人々の生き方・暮らしについて興味を持ち、看護学の学びを通じて国内外の保健・医療・福祉分野の発展に貢献する意志を持ち、主体的に学修を進める意欲と多職種の役割を理解し協働する態度を身につけていること。

理学療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、理学療法士として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 理学療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した基礎知識と技能にあたる語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、コミュニケーション能力、また、理数系科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜みず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、理学療法士として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意欲を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協働的に連携を図る態度を身につけていること。

作業療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、作業療法士として、豊かな人間性と自己研鑽の意欲を兼ね備え、日々進化する保健・医療・福祉分野に対応し、他者と協働しながら課題解決する力を養うことが期待できる人

2. 作業療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校までの教科・科目やボランティア活動・課外活動を通して、作業療法とその関連領域についての学修を主体的かつ協調的に展開できる、基礎的な知識と技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野の課題解決に対して強い関心を持ち、論理的に思考・分析・判断し実行する力と他者との協働の基礎となるコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

「共に生きる社会」の実現に貢献したいという強い意志を持ち、他者を尊重し思いやる豊かな人間性、物事に対して誠実に向き合う態度を身につけていること。

言語聴覚学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、言語聴覚士をめざす者として、豊かな心、コミュニケーション能力、多彩な学問領域に対する関心や学ぶ意欲を持ち、保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応できる優れた臨床家となり、保健・医療・福祉・教育などの分野の発展に寄与することが期待できる人

2. 言語聴覚学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の文系科目の修得を通して身につけた読解力・文章力・コミュニケーション能力、及び理数系科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

新しい知識を学ぶ意欲、筋道を立てて科学的に思考・分析・判断し、表現する力、言語聴覚領域とその関連分野の進歩や国際化に対応できる好奇心・向上心と努力を継続する力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、言語聴覚士として「共に生きる社会」の実現に貢献したいという意志を持ち、他を思いやり、他者の意見を受け入れ主体的に協調しようとする態度を身につけていること。

視機能療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、視能訓練士として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 視機能療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

専門知識を修得するために必要な高等学校までの語学系科目と理数系科目の基本的知識及び技能としての読解力、文章力、コミュニケーション能

力、論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、視能訓練士として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協調的に連携を図る態度を身につけていること。

放射線・情報科学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、診療放射線技師として「共に生きる社会」の実現に強く貢献したいと考え、これからの時代の保健医療を担っていくこととする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を持つ人

2. 放射線・情報科学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

診療放射線学分野で学修するために必要な数学、物理学、化学、生物学の基礎知識を有しており、さらに、科学技術の高度化、専門化、及び国際化に対応するために必要な文章読解力、語学力の基礎技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

様々な事象を客観的かつ科学的に思考し、判断しようとする能力、また、得られた結果を相手の立場に立って分かりやすく伝えようとする表現力やコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

使命感・倫理観・責任感・思いやりの心などの豊かな人間性を養うため、自ら積極的に研鑽する態度、また、自己の成長だけでなく、他者や周囲の環境にも目を向けて貢献しようとする姿勢を身につけていること。

医学検査学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、臨床検査技師として、豊かな心、コミュニケーション能力、臨床検査医学に対する明確な目的意識を持ち、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、医療の発展に寄与する意志を持つ人

2. 医学検査学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、また理数系科目の修得を通して身につけた論理的かつ科学的な知識と技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶために主体的に行動し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、科学的根拠に基づいた思考力や適切な判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、臨床検査技師として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、多様な価値観の理解と異文化を認知し、相手の立場に立って多視点で物事を考え、多職種と連携を図る態度と保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志と責任感を有していること。

医療福祉・マネジメント学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、社会福祉及び医療経営管理に従事する専門職として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち、日々進化する医療福祉介護分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 医療福祉・マネジメント学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した基礎知識と技能にあたる語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、コミュニケーション能力、また、人々の生活や社会の構造等を理解するための科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

医療・福祉・介護分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、社会福祉及び医療経営管

理の専門職として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、医療・福祉・介護分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協調的に連携し協働する態度を身につけていること。

薬学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、薬剤師として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち、日々進化する薬物療法における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための科学的根拠に基づく論理的な思考力を身につけることが期待できる人

2. 薬学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校等で学んだ教科に相応した基礎知識と、化学等の理数系科目の修得を通して身につけた科学的な思考力・理解力、また、語学系科目（英語）の修得を通して身につけた読解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

薬剤師に必要な新しい知識を学ぶ意欲及び主体的な目標設定をもとに努力を継続する力、自ら思考し、判断したことを適切に表現する力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、薬剤師として「共に生きる社会」の実現に寄与する意志を持つ人、他者と協調的に連携を図り、地域とのつながりを大切に考え、薬学の発展に貢献したいという強い意欲をもとに自他ともに研鑽しあう意志を持つ人であること。

心理学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、公認心理師・臨床心理士または一般企業に従事する社会人として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 心理学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

未知の領域に対する好奇心や探求心をもとに、国語、語学系科目の修得を通じた語彙力ならびに文章読解力、論理的な思考力、理数系科目の科学的視点、地歴公民科目を通じた幅広い基礎知識、心理学ならびに心理的支援に対する強い知的関心を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

学修で得た知識・技能をもとに文章や情報を正確に読み解き、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力、筋道を立てて客観的に物事を捉える思考力、物事の長所と短所の両面を見据える客観性、自己研鑽と内省力、他人の心の痛みに配慮したコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

常に向上しようとする意志を持ち、心理学を用いた支援によって現実世界の問題解決をめざし、個人にとどまらず、家族・地域・国際社会とのつながりを大切に考え、思想信条や民族の異なる相手、また障害者等の視点や立場に配慮した上で、チームワークをもとに多職種と連携し「共に生きる社会」の実現に貢献したいと考える態度を身につけていること。

医療マネジメント学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分に理解し、幅広い知識と優れたコミュニケーション能力を身につけ、将来は診療情報管理士をはじめとする医療専門事務職として、病院の経営と医療現場のスタッフを支えることができる人

2. 医療マネジメント学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

文章や会話のもととなる「言葉」を大切にし、語彙や文章構成などの基礎的な国語力を身につけていること。
医療、経営、情報処理の分野に関心を持ち、専門的な知識を学ぶために必要な常識レベルの知識を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

しっかりした自分の考えを持つ一方、周囲の意見にも耳を傾けたり気配りをしたりできる寛容さを有していること。
多職種間の円滑なコミュニケーションに必要な基礎的な思考力と表現力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

強い責任感がありながら、仲間たちとの協力によって一つの目標を達成するチームワークの精神を併せ持っていること。
国境や言葉の壁、年齢、ジェンダー、障害の有無など、個々の様々な違いを超えて、多様性を認め合える感性を有していること。

入学者選抜方針

総合型選抜

- 1) 本学を専願し、本学および志望学科に対し高い志望動機・意欲を有しており、卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持つ人を対象とする。
- 2) 適性試験（筆記試験、小論文）、面接、出願書類により、高等学校において身につけてきた基礎学力および本学の講義への適性、保健・医療・福祉分野への関心、思考力、倫理観、コミュニケーション能力等を総合的に評価し、可否を判定する。
- 3) 高等学校における課外活動（部活動、ボランティア活動等）にも積極的に取り組み、コミュニケーション能力に優れ、入学後も継続的に学修を続けていくことができる人材を求める。

学校推薦型選抜

- 1) 本学を専願し、本学および志望学科に対し高い志望動機・意欲を有しており、卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持つ人を対象とする。
- 2) 筆記試験、小論文、面接、出願書類により、高等学校において身につけてきた基礎学力および本学の講義への適性、保健・医療・福祉分野への関心、思考力、倫理観、コミュニケーション能力等を総合的に評価し、可否を判定する。

特待奨学生特別選抜

- 1) 各学部・各学科が指定する試験科目において、高等学校で学ぶ一般的な学力を測り、本学の講義への適性を評価する。特に保健医療系学部においては英語の学力を、保健医療系学部のうち放射線・情報科学科においては英語に加えて数学または理科の学力を、医療福祉学部においては英語または国語の学力を、薬学部、福岡薬学部においては英語および化学の学力を評価する。
- 2) 小論文試験を課す学科においては、学力に加え、社会問題への関心や思考力、判断力、表現力を評価する。
- 3) 出願書類では、医療福祉専門職をめざす意欲や関心、高等学校での活動を通じて養われたコミュニケーション能力等を判定において参考とする。
- 4) 筆記試験、小論文、出願書類を総合的に評価し、可否を判定する。
- 5) 成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「特待奨学生」を選抜する。

一般選抜前期

- 1) 各学部・各学科が指定する試験科目において、高等学校で学ぶ一般的な学力を測り、本学の講義への適性を評価する。特に保健医療系学部においては英語の学力を、保健医療系学部のうち放射線・情報科学科においては英語に加えて数学または理科の学力を、医療福祉学部においては英語または国語の学力を、薬学部、福岡薬学部においては英語および化学の学力を評価する。
- 2) 小論文試験を課す学科においては、学力に加え、社会問題への関心や思考力、判断力、表現力を評価する。
- 3) 出願書類では、医療福祉専門職をめざす意欲や関心、高等学校での活動を通じて養われたコミュニケーション能力等を判定において参考とする。
- 4) 筆記試験、小論文、出願書類を総合的に評価し、可否を判定する。
- 5) 成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「特待奨学生」を選抜する（一部学科を除く）。

大学入学共通テスト利用選抜

- 1) 各学部・各学科が指定する大学入学共通テストの試験科目において、高等学校で学ぶ一般的な学力を測り、本学の講義への適性を評価する。特に保健医療系学部においては英語の学力を、保健医療系学部のうち放射線・情報科学科においては英語に加えて数学または理科の学力を、医療福祉学部においては英語または国語の学力を、薬学部、福岡薬学部においては英語および化学の学力を評価する。
- 2) 出願書類では、医療福祉専門職をめざす意欲や関心、高等学校での活動を通じて養われたコミュニケーション能力等を判定において参考とする。
- 3) 大学入学共通テストの結果および出願書類を総合的に評価し、可否を判定する。
- 4) 成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「特待奨学生」を選抜する（一部学科を除く）。

一般選抜後期

- 1) 各学部・各学科が指定する試験科目において、高等学校で学ぶ学力を測り、本学の講義への適性を評価する。特に保健医療系学部、医療福祉学部においては英語の学力を、保健医療系学部のうち放射線・情報科学科においては数学の学力を、薬学部、福岡薬学部においては英語および化学の学力を評価する。
- 2) 筆記試験、面接、出願書類により、高等学校において身につけてきた基礎学力および本学の講義への適性、保健・医療・福祉分野への関心、思考力、倫理観、コミュニケーション能力等を総合的に評価し、可否を判定する。

特別選抜

保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供するため、特別選抜を実施する。

- 1) 特別選抜では、コミュニケーション能力に優れ、医療福祉の専門職を目指すにあたり適性を備えており、入学後も継続的に学修を続けていくことができる人で、本学入学への強い意志、および卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持つ人を求める。また、各選抜において、以下の人物像を対象として選抜する。
 - ①社会人特別選抜
社会人として広い教養を身につけており、論理的な思考・表現ができ、かつ入学後に他の学生の指導的立場となり得る資質を持っていることが望ましい。
 - ②帰国生徒特別選抜
高等学校まで学んでおくべき一般的な基礎学力を身につけ、かつ国際的感覚に優れ、「国際性を目指した大学」を基本理念の一つとする本学において、入学後に他の学生の模範となり得る資質を持っていることが望ましい。
 - ③留学生特別選抜
入学後の学修と将来の資格取得において支障がないレベルの日本語能力を身につけ、卒業後は、母国あるいは国際社会において医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていることが望ましい。
- 2) 特別選抜では、筆記試験、面接、出願書類により、基礎学力および本学の講義への適性を測るとともに、保健・医療・福祉分野への関心、思考力、倫理観、コミュニケーション能力等を総合的に評価し、可否を判定する。

募集人員

学部	学科	入学定員	総合型選抜	学校推薦型選抜 [公募制] [指定校制]	特待奨学生 特別選抜	一般選抜		大学入学 共通テスト 利用選抜	帰国生徒 社会人 留学生 特別選抜
						前期	後期		
保健医療学部	看護学科	115	20	25	10	43	若干名	17	若干名
	理学療法学科	100	10	22	10	41	若干名	17	若干名
	作業療法学科	80	16	22	10	26	若干名	6	若干名
	言語聴覚学科	80	10	22	12	25	若干名	11	若干名
	視機能療法学科	50	7	20	7	13	若干名	3	若干名
	放射線・情報科学科	110	8	22	10	48	若干名	22	若干名
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	140	30	52	15	25	若干名	18	若干名
薬学部	薬学科	180	5	40	50	55	若干名	30	若干名
成田看護学部	看護学科	100	—	32	10	42	若干名	16	若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	80	—	25	10	33	若干名	12	若干名
	作業療法学科	40	—	14	7	14	若干名	5	若干名
	言語聴覚学科	40	—	14	7	14	若干名	5	若干名
	医学検査学科	80	—	25	12	31	若干名	12	若干名
	放射線・情報科学科	50	—	15	5	22	若干名	8	若干名
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	60	6	14	8	20	若干名	12	若干名
	医療マネジメント学科	60	8	22	8	14	若干名	8	若干名
小田原保健医療学部	看護学科	80	14	18	8	30	若干名	10	若干名
	理学療法学科	80	6	25	9	30	若干名	10	若干名
	作業療法学科	40	6	11	7	13	若干名	3	若干名
福岡保健医療学部	理学療法学科	50*	3	13	10	20	若干名	4	若干名
	作業療法学科	30*	3	7	7	10	若干名	3	若干名
	医学検査学科	80	4	18	20	30	若干名	8	若干名
福岡薬学部	薬学科	120	5	20	35	40	若干名	20	若干名

* 福岡保健医療学部 理学療法学科と作業療法学科は、入学定員の変更を上記の通り行う予定です。

- ※ 学校推薦型選抜の募集人員は、公募制と指定校制を合わせた募集人員です。
- ※ 特待奨学生特別選抜では、特待奨学生S・特待奨学生A・一般合格者を選抜します（医療福祉学部では、特待奨学生Sの選抜は行いません）。特待奨学生制度の詳細は、P.8～を確認してください。
- ※ 一般選抜前期の募集人員は、全日程を合わせた募集人員です。
- ※ 一般選抜前期および大学入学共通テスト利用選抜では、特待奨学生B・一般合格者を選抜します（成田看護学部、小田原保健医療学部では、特待奨学生Bの選抜は行いません）。特待奨学生制度の詳細は、P.8～を確認してください。
- ※ 薬学部薬学科の一般選抜では、栃木県内の高等学校を卒業または卒業見込みの者の中から前期・後期合計で15人を地域特別選抜枠として優先的に選抜します。
- ※ 社会人・留学生特別選抜の募集人員は、各回若干名です。
- ※ 成田看護学部、成田保健医療学部では、総合型選抜は実施しません。

● 学校推薦型選抜〔指定校制〕については、各指定校宛に詳細を通知します。指定の有無や試験科目等については、各高校進路指導室にて確認してください。

入試日程

入試区分	学部名	入学試験日	試験地	出願期間 [消印有効]	合格発表日	入学手続締切日 [消印有効]
総合型選抜 ＜専願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2022年 10月15日(土)	大田原	2022年9月21日(火)～ 2022年10月5日(火)	2022年 11月1日(火) 13:00	2022年 11月10日(木)
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			
学校推薦型選抜 [公募制/指定校制] 帰国生徒特別選抜 ＜専願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2022年 11月19日(土)	大田原	2022年11月1日(火)～ 2022年11月10日(木)	2022年 12月1日(火) 13:00	2022年 12月13日(火)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			
特待奨学生特別選抜 ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	2022年 12月17日(土)	仙台・大田原 水戸・高崎 成田・東京 小田原・福岡 大川・佐賀 大分・鹿児島 沖縄	2022年11月29日(火)～ 2022年12月8日(木)	2022年 12月26日(月) 13:00	一括納入方式 / 分割納入方式 2023年1月10日(火) 二段階納入方式 (1次手続) 2023年1月10日(火) (2次手続) 2023年3月9日(木)
一般選抜前期 ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	日程A 2023年 1月28日(土)	盛岡・仙台・大田原 水戸・高崎・成田 東京・横浜・小田原 静岡・山口・福岡 大川・佐賀・熊本 大分・鹿児島・沖縄	2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木)	2023年 2月6日(月) 13:00	一括納入方式 / 分割納入方式 2023年2月14日(火) 二段階納入方式 (1次手続) 2023年2月14日(火) (2次手続) 2023年3月9日(木)
		日程B 2023年 1月29日(日)	仙台・大田原・水戸 高崎・成田・東京 横浜・小田原・静岡 福岡・大川			
		日程C 2023年 1月30日(月)	郡山・大田原・成田 東京・長野・小田原 北九州・福岡・大川 長崎・宮崎			
大学入学共通テスト 利用選抜 ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	個別学力検査等は実施しません ＜大学入学共通テスト＞ 2023年1月14日(土)・1月15日(日)		2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木)	2023年 2月13日(月) 13:00	一括納入方式 / 分割納入方式 2023年2月21日(火) 二段階納入方式 (1次手続) 2023年2月21日(火) (2次手続) 2023年3月9日(木)

※ 成田看護学部、成田保健医療学部では、総合型選抜を実施しません。

※ 特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜では入学手続に伴う学生納付金の納入方式として、「一括納入方式」のほかに「分割納入方式」または「二段階納入方式」を選択することもできます。詳細はP.14、P.18～20および「入学手続要項」を確認してください。

入試区分	学部名	入学試験日	試験地	出願期間 [消印有効]	合格発表日	入学手続締切日 [消印有効]
一般選抜後期 ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2023年 3月4日(土)	大田原	2023年2月14日(火)～ 2023年2月23日(木)	2023年 3月10日(金) 13:00	2023年 3月16日(木)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成 田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東 京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大 川			
社会人特別選抜 [11月] ＜専願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2022年 11月19日(土)	大田原	2022年11月1日(火)～ 2022年11月10日(木)	2022年 12月1日(木) 13:00	2022年 12月13日(火)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成 田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東 京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大 川			
社会人特別選抜 [1月] ＜専願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2023年 1月31日(火)	大田原	2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木)	2023年 2月6日(月) 13:00	2023年 2月14日(火)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成 田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東 京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大 川			
留学生特別選抜 [11月] ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2022年 11月19日(土)	大田原	2022年11月1日(火)～ 2022年11月10日(木)	2022年 12月1日(木) 13:00	2022年 12月13日(火)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成 田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東 京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大 川			
留学生特別選抜 [1月] ＜併願制＞	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2023年 1月31日(火)	大田原	2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木)	2023年 2月6日(月) 13:00	2023年 2月14日(火)
	成田看護学部 成田保健医療学部		成 田			
	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部		東 京			
	小田原保健医療学部		小田原			
	福岡保健医療学部 福岡薬学部		大 川			

特待奨学生制度

本学では、医療福祉の専門職を目指すみなさんの進学を経済的に支援することを目的として、特待奨学生制度を導入しています。

特待奨学生は「特待奨学生特別選抜」、「一般選抜前期」、「大学入学共通テスト利用選抜」の合格者より選抜します。なお、入学試験時の科目試験の結果および出願書類を総合的に判定し、特に成績優秀であり、本学の特待奨学生としてふさわしいと認められる人物を選抜します。

特待奨学生にはS・A・Bの3種類があり、特待奨学生Sは授業料の100%相当額、特待奨学生Aは50%相当額、特待奨学生Bは30%相当額の奨学金を4年間（薬学部、福岡薬学部は6年間）給付します。

特別な申請等は必要なく、特待奨学生を選抜する入試の受験者全員が選抜対象となります。面接等の審査もありません。

●学部・学科別 特待奨学生選抜人数

特待奨学生を選抜する入試		特待奨学生特別選抜		一般選抜前期	大学入学共通テスト利用選抜	
学部・学科		特待奨学生区分 奨学金給付額	特待奨学生S 授業料100%相当額	特待奨学生A 授業料50%相当額	特待奨学生B 授業料30%相当額	
保健医療学部	看護学科		4人	6人	4人	4人
	理学療法学科		4人	6人	4人	4人
	作業療法学科		4人	6人	4人	4人
	言語聴覚学科		4人	8人	4人	4人
	視機能療法学科		3人	4人	3人	3人
	放射線・情報科学科		4人	6人	4人	4人
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	—	—	15人	10人	10人
薬学部	薬学科		20人	30人	25人	25人
成田看護学部	看護学科		4人	6人	—	—
成田保健医療学部	理学療法学科		4人	6人	4人	4人
	作業療法学科		3人	4人	2人	2人
	言語聴覚学科		3人	4人	3人	3人
	医学検査学科		4人	8人	4人	4人
	放射線・情報科学科		2人	3人	2人	2人
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科		2人	6人	5人	5人
	医療マネジメント学科		2人	6人	5人	5人
小田原保健医療学部	看護学科		2人	6人	—	—
	理学療法学科		3人	6人	—	—
	作業療法学科		3人	4人	—	—
福岡保健医療学部	理学療法学科		4人	6人	4人	4人
	作業療法学科		3人	4人	3人	3人
	医学検査学科		5人	15人	4人	4人
福岡薬学部	薬学科		15人	20人	15人	15人

※ 医療福祉学部では特待奨学生Sの選抜は行いません。成田看護学部、小田原保健医療学部では特待奨学生Bの選抜は行いません。

※ 特待奨学生は、特待奨学生を選抜する入試において試験結果の科目合計得点率が60%以上の者を対象として選抜します。

※ 特待奨学生に該当しない場合でも、一般合格者を選抜します。

●特待奨学生の資格継続について

特待奨学生の奨学金給付期間は本学学則で定める修業年限とします。ただし、以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付は行いません。

- ①留年した場合^{*1}
- ②転学科した場合
- ③本学学則で定める懲戒処分を受けた場合
- ④前年度の成績が不良の場合^{*2}
- ⑤その他、奨学金給付を継続することが適当でないと学長が判断した場合

*1 休学による留年を除く。

*2 特待奨学生Sは、前年度の学科内における成績順位が下位50%に入った場合。特待奨学生AおよびBは、前年度の学科内における成績順位が下位40%に入った場合。

●特待奨学生制度における奨学金給付額

特待奨学生を選抜する入試		特待奨学生特別選抜						一般選抜前期 大学入学共通テスト利用選抜		
特待奨学生区分 奨学金給付額		特待奨学生S 授業料100%相当額			特待奨学生A 授業料50%相当額			特待奨学生B 授業料30%相当額		
給付額		奨学金 給付額	奨学金 給付前の 学生納付金	奨学金 給付後の 学生納付金	奨学金 給付額	奨学金 給付前の 学生納付金	奨学金 給付後の 学生納付金	奨学金 給付額	奨学金 給付前の 学生納付金	奨学金 給付後の 学生納付金
学部・学科	学部・学科									
保健医療学部	看護学科 放射線・情報科学科	360万円	614万円	254万円	180万円	614万円	434万円	108万円	614万円	506万円
	理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科			250万円			430万円			502万円
医療福祉学部		選抜しません			140万円	412万円	272万円	84万円	412万円	328万円
薬学部		660万円	990万円	330万円	330万円	990万円	660万円	198万円	990万円	792万円
成田看護学部		360万円	614万円	254万円	180万円	614万円	434万円	選抜しません		
成田保健医療学部	理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科			250万円			430万円	610万円	502万円	
	医学検査学科 放射線・情報科学科			254万円			434万円	614万円	506万円	
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		280万円	412万円	132万円	140万円	412万円	272万円	84万円	412万円	328万円
小田原保健医療学部	看護学科	360万円	614万円	254万円	180万円	614万円	434万円	選抜しません		
	理学療法学科 作業療法学科			250万円			430万円			
福岡保健医療学部		360万円	565万円	205万円	180万円	565万円	385万円	108万円	565万円	457万円
福岡薬学部		660万円	990万円	330万円	330万円	990万円	660万円	198万円	990万円	792万円

※ 上記学生納付金は4年間（薬学部、福岡薬学部は6年間）の総額です。なお、学生納付金には、授業料以外に入学金（初年度のみ）、実験実習費（実習・文献費）、施設設備費（施設費）が含まれます。

※ 特待奨学生制度により給付される奨学金は各年度の授業料に振り替えます。

※ 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 介護福祉コースは授業料の一部が免除されるため金額が異なります。詳細についてはP.24を確認してください。

特待奨学生制度

● チャレンジ受験について

チャレンジ受験とは、特待奨学生を選抜する入試が実施される前に、今年度実施する入試で入学手続を行っている者（既入学手続者）が、入学の権利を確保したまま**入学手続を行っている学科を第一志望学科として**もう一度受験し、特待奨学生に挑戦することです。チャレンジ受験をして特待奨学生に選抜されなかったとしても、入学に影響することはありません。

● チャレンジ受験出願時の注意事項

チャレンジ受験できる入試区分と対象者は下表のとおりです。

入学手続を行っている入試区分によりチャレンジ受験できる入試区分が異なります。

チャレンジ受験できる入試区分	対象者	注意事項
● 特待奨学生特別選抜	以下の入試における既入学手続者 <ul style="list-style-type: none"> ● 総合型選抜 ● 学校推薦型選抜 [公募制/指定校制] ● 帰国生徒特別選抜 ● 社会人特別選抜 [11月] ● 留学生特別選抜 [11月] (出願時点で入学手続見込みの者も含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学手続を行っている学部・学科を第一志望としてください。 ● 左記の入試（留学生特別選抜を除く）の既入学手続者は、第二・第三志望学科を選択できません。 ● 「特待奨学生特別選抜」を受験するためには、あらかじめ所定の出願手続を行ってください（「出願手続（P.54～）」参照）。 ● 入学検定料は、10,000円です。 ● 左記の入試（留学生特別選抜を除く）の既入学手続者は、専願者として扱うため、チャレンジ受験の結果にかかわらず入学を辞退することはできません。 ● 「一般選抜前期」および「大学入学共通テスト利用選抜」にチャレンジ受験することはできません。 ● 留学生特別選抜は併願制入試のため、既入学手続者が入学手続を行っている学科を第一志望としてチャレンジ受験する場合でも、第二・第三志望学科を選択できます（「第二・第三志望制度について（P.11）」参照）。ただし第二・第三志望学科を選択した場合は正規の入学検定料が必要となります。
● 一般選抜前期 ● 大学入学共通テスト利用選抜	以下の入試における既入学手続者 <ul style="list-style-type: none"> ● 特待奨学生特別選抜の一般合格者 (出願時点で入学手続見込みの者および二段階納入方式の1次手続のみ行った(見込みも含む)者も含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学手続を行っている学部・学科を第一志望としてください。 ● 第二・第三志望学科も選択できます（「第二・第三志望制度について（P.11）」参照）。 ● 「一般選抜前期」や「大学入学共通テスト利用選抜」を受験するためには、あらかじめ所定の出願手続を行ってください（「出願手続（P.54～）」参照）。 ● 正規の入学検定料が必要です。 ● 成田看護学部、小田原保健医療学部では特待奨学生Bの選抜を行わないため、一般選抜前期および大学入学共通テスト利用選抜にチャレンジ受験することはできません。

※ 一部の入試区分では、合格した入試区分の入学手続期間とチャレンジ受験をする入試区分の出願期間が重複しています。

出願をする際は合格発表後に出願登録を行ってください。なお、入学手続期間と出願期間が重複している場合、入学手続を行うことを前提にチャレンジ受験の出願を許可します。

※ 特待奨学生特別選抜の一般合格者が、「二段階納入方式」（P.14参照）により入学手続を行う場合、1次手続のみを行って（見込みを含む）いればチャレンジ受験に出願可能です。

※ 入学手続見込みで出願後、合格した入試区分の入学手続期間内に入学手続または1次手続を完了しない場合は、チャレンジ受験としての出願は無効となります。なお、その際も一度納入した入学検定料は返還しません。

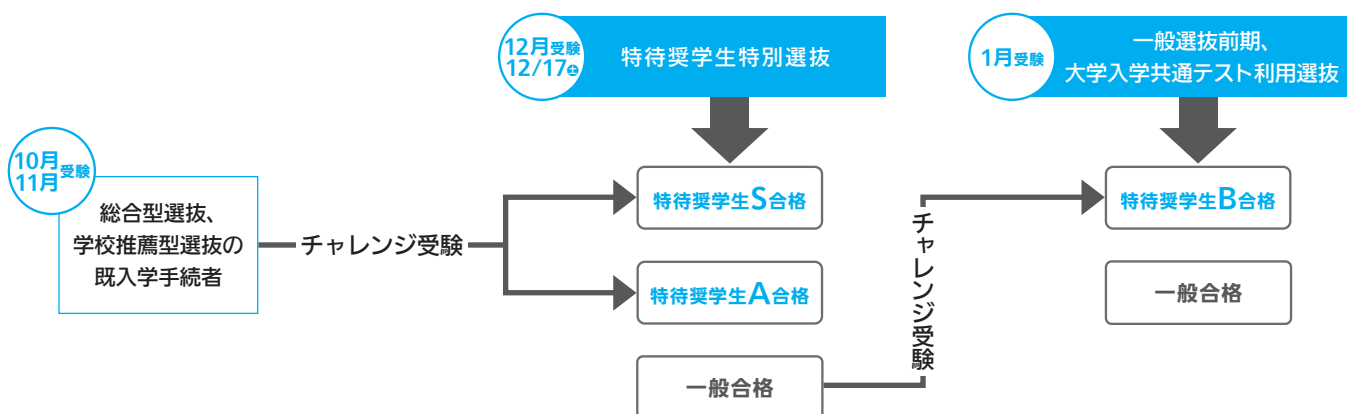
学生納付金等振替措置

先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を行っている者が、その後の入試区分において、特待奨学生になった場合や新たに合格した別の学部・学科への入学を希望する場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることができます。

振替を希望する場合は、入学手続の際に「学生納付金等振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳細は、「入学手続要項」を確認してください。

※ 専願制入試で合格している場合は、学部・学科を変更することはできません。

● 特待奨学生制度フローチャート



受験上の注意

<試験場の下見について>

- 試験場の下見は、外から建物を確認することは可能ですが、建物内（校舎等）への立ち入りはできません。

<出願について>

- 全入試区分ともインターネット出願サイト（以下、出願サイト）を利用して出願を行います。
- 「出願手続」（P.54～）を確認してください。
- 一度受理した書類の内容（志望学部・学科、入試区分、試験地等）の変更は一切認めません。**
- 出願書類に不備等があった場合は、志願票の連絡先欄に記載されている電話番号またはメールアドレスに連絡をすることがあります。

第二・第三志望制度について

特待奨学生特別選抜、一般選抜（前期／後期）、および大学入学共通テスト利用選抜では、第二・第三志望制度を設けています。1つの入試区分で第三志望学科までを選択して出願することができる制度であり、第一志望学科で合格基準に達しなかった場合に、第二志望学科、第三志望学科で再度合否判定を行います。

- この制度を利用するために新たに入学検定料がかかることはありません。
- 特待奨学生を選抜する入試（特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜）においては、第二・第三志望学科で成績上位合格者になると、特待奨学生として選抜されます。
- 上位志望学科で合格となった場合、下位の志望学科の合否判定は行いません。

【第二・第三志望学科の選択について】

原則として第一志望学科と同一学部内に限り、第二・第三志望学科を選択できます。

なお、成田看護学部と成田保健医療学部、薬学部と福岡薬学部では、両学部から第二・第三志望学科を選択することができます。

第一志望学科の学部	第二・第三志望学科の選択方法
保健医療学部	保健医療学部の6学科の中から選択できます。
医療福祉学部	第二・第三志望制度は実施しません。
薬学部	福岡薬学部 薬学科を第二志望学科として選択できます。
成田看護学部 成田保健医療学部	両学部の6学科の中から選択できます。
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部の2学科の中から選択できます。
小田原保健医療学部	小田原保健医療学部の3学科の中から選択できます。
福岡保健医療学部	福岡保健医療学部の3学科の中から選択できます。
福岡薬学部	薬学部 薬学科を第二志望学科として選択できます。

<受験票について>

- 受験票の郵送はしません。出願サイトの「マイページ」から受験者が各自で印刷してください（インターネット出願の詳細はP.54～参照）。
- 受験票は印刷後に記載事項を必ず確認し、出願した内容と異なる場合は速やかに入試事務統括センターに問い合わせてください。
- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。試験場入口や試験室内にて確認します。受験票は休憩時間に試験室を出る際も必ず携帯してください。

<試験当日の注意事項>

- 入室終了時刻までに受験番号で指定された席に着いてください。**入室開始時刻よりも前に試験場に入ることはできません。**
- 原則として、試験開始後20分以上遅刻した場合（個人面接については指定された集合時間から20分以上遅刻した場合）はそれ以降のすべての科目を受験することができません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合には、遅延証明書の提出により受験を許可します（自家用車の場合は遅刻しても受験は認められません）。
- 試験中、机上には受験票のほか筆記用具（HBの黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製消しゴム）、携帯鉛筆削り、時計（辞書や計算・通信等の機能があるものを除く）、メガネのみ置くことができます。時計のアラームは使用してはいけません。ストップウォッチは時計として使用しても構いませんが、音の出るものは使用できません。また、辞書や計算・通信等の機能の有無が判別しづらいものについては、監督者が確認をすることがあります。
- 風邪等の理由でハンカチやティッシュペーパーの使用を希望する場合は、机の上に置くことができます。なお、ティッシュペーパーを使用する場合は、袋から中身を取り出して机の上に置くようにしてください。また、ひざ掛けや座布団を使用しても構いません。
- 試験室には時計がないことがあります。また、試験時間の管理は監督者の時計で行います。
- 試験中、スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末・音の出る機器等は必ず、アラームを解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。身につけて受験することはできません。また、時計としての使用も認めません。試験当日の携帯電話等の取り扱いについては、監督者の指示に従ってください。**
- 本人確認の際は、マスクを外してください。
- 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- 個人面接で物品を使用することはできません。
- 試験中の着帽は原則として認めません。また、英文字や格言、地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでいただくことがあります。
- 入室終了時刻から試験終了までは、退室できません。

受験上の注意

- 試験場内では、監督者の指示に従ってください。
- 試験当日の昼食はできる限り持参してください。
- 各試験場とも上履きを持参する必要はありません。
- 原則として受験者以外は、試験室のある校舎やフロア等への立ち入りはできません。また、各試験場には付添者の控室を設置しません。
- 大田原試験場、大川試験場以外は試験当日に利用できる駐車場はありません。

合否通知等の勧誘に注意してください

試験当日に最寄の駅付近や試験場付近で合否通知等についての勧誘や印刷物の配付をする者がいますが、これらは本学とは全く関係のないものであり、本学は一切の責任を負いません。本学の職員あるいは学生を装う悪質な者もいますので十分注意してください。

<感染症に関する注意事項>

- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や試験監督者等へ感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたとときは、この限りではありません。
- なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験や入学検定料の返還は行いません。

<身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について>

- 疾病や身体等の障害等のある志願者で、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、必ず**出願期間開始日の10日前まで**に入試事務統括センターに連絡し、配慮内容等を事前に相談してください。また、本学ホームページ内受験生応援Navi「身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について」から受験上および修学上の配慮申請書をダウンロードし、必要内容を入力して提出してください。
 - 出願サイトの「マイページ」で、所定欄に受験上および修学にあたって必要とする配慮内容を具体的に入力してください。なお、入力された内容について医師の診断書等を提出していただく場合があります。
- ※ 日常生活において使用している補聴器、杖、車椅子等を試験当日に使用する場合も、状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、必ず期限までに連絡してください。



<試験当日の無料送迎バスについて>

大田原試験場のみ

- 試験当日は、大田原試験場のみ無料送迎バスを運行します。JR「那須塩原駅」（東口）と大田原試験場の間を往復運行します。当日の運行時刻については本学ホームページ「受験生応援Navi」（<https://admissions.iuhw.ac.jp/exam/>）を確認してください。入試区分によっては運行しないこともありますので、注意してください。



<合格発表方法>

- 合格者には合格通知書等一式を通知します。不合格者には通知しません。
 - 出願サイトの「マイページ」で合否の確認ができます。
 - 複数の入試区分を受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。
 - 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
 - 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間を置いてから再度アクセスしてください。
 - 出願サイトの「マイページ」で合否が確認できるのは、各入試区分とも合格発表日時から入学手続締切日（二段階納入方式の場合、1次手続締切日）の17:00までです。
 - 出願サイトの「マイページ」で合格を確認した後に、合格通知書等一式が通知されない場合は各キャンパス入試事務室まで問い合わせてください。
- 電話や電子メールによる合否の問い合わせには一切応じません。
- 学内掲示板での発表は行いません。

<合格発表上の注意>

- 特待奨学生特別選抜と一般選抜前期では、入学試験を受験した際の受験番号と合格発表時の受験番号が異なります。
- 特待奨学生特別選抜において特待奨学生に選抜された者には、合格発表時に「特待奨学生S」、「特待奨学生A」である旨を通知します。
- 一般選抜前期および大学入学共通テスト利用選抜において特待奨学生に選抜された者には、合格発表時に「特待奨学生B」である旨を通知します。
- 学校推薦型選抜、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜〔11月〕、留学生特別選抜〔11月〕において入学手続を行っている者が特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験をした場合、入学手続を行っている学科の一般合格者（奨学金が給付されない合格者）からは除外されません。
- 特待奨学生特別選抜において一般合格者（奨学金が給付されない合格者）として入学手続を行っている者が一般選抜前期および大学入学共通テスト利用選抜を受験した場合、既に本学に入学する権利を確保していますが、入学手続を行っている学科の一般合格者として合格する場合があります。その場合は、合格通知書は発行されますが、あらためて入学手続を行う必要はありません。
- 特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜において複数の学部・学科に出願した場合は、それぞれに合否判定を行いますので、複数の学部・学科で合格する場合があります。
- 一般選抜前期では、全日程を合わせて合否判定を行い合格者を発表します。複数日程で同一学部・学科を受験した場合は、最も成績の良い日程の試験結果で合否を判定します。複数の学部・学科を受験した場合は、それぞれ学部別に合否判定を行いますので、複数の学部・学科で合格する場合があります。
- 一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜はそれぞれに合否判定を行いますので、両入試区分で同一学部・学科に出願した場合、同じ学科で合格する場合があります。その場合、入学手続はどちらの入試区分で行っても構いません。
- 第二・第三志望制度を実施している入試区分、学部においては、志願者が第二・第三志望学科を選択した場合、第一志望学科で不合格であっても第二・第三志望学科で合格する場合があります。
- 志望した学部・学科以外で合格する場合があります（志望した学部・学科で不合格となった場合に限り）。
- 試験当日に欠席した場合や全科目受験することができなかつた場合（大学入学共通テスト利用選抜では受験すべき科目が不足している場合）は、不合格となります。

<繰上合格について>

- 特待奨学生特別選抜、一般選抜（前期／後期）、大学入学共通テスト利用選抜では、補欠候補者を発表する場合があります。
- 一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜はそれぞれ別々に合否判定を行いますので、両入試区分で同一学部・学科に出願した場合、一般選抜前期で合格した学科に、大学入学共通テスト利用選抜で補欠候補者となる場合があります。その場合は一般選抜前期の合格が優先されます。
- 補欠候補者は合格者ではありません。合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上合格となることがあります。繰上合格については、本学より本人に原則として電話連絡の上、入学の意思を確認します。
- 合格者の入学手続および辞退の状況により、不合格者に対し追加合格を通知する場合があります。追加合格については、本学より本人に原則として電話連絡の上、入学の意思を確認します。
- 繰上合格に関する個別の問い合わせには一切応じません。

入学手続

<入学手続>

- 合格者には入学手続要項・入学手続書類一式を通知します。
- 入学手続に関する詳細は、「入学手続要項」を確認してください。
- 入学手続は入試区分ごとに定められた入学手続期間内に行ってください。入学手続期間内に入学手続を行わなかった合格者については、入学を辞退したものと取り扱います。
- 専願制入試の合格者は、入学を辞退することができませんので、必ず入学手続を行ってください。
- 入学手続時の学生納付金等の納入方法は、下表のとおりです。学生納付金等の納入額については「学生納付金等（P.16～）」を参照してください。

合格した入試区分	納入方法
<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ●学校推薦型選抜[公募制/指定校制] ●一般選抜後期 ●帰国生徒特別選抜 ●社会人特別選抜 ●留学生特別選抜 	<p>原則として「一括納入方式」とします。ただし、「分割納入方式」を選択することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一括納入方式」とは、入学手続時に初年度の学生納付金を全額納入する方式です。 ・「分割納入方式」とは、初年度の学生納付金のうち授業料と実験実習費（実習・文献費）を入学手続時と入学後（9月）に分けて納入する方式です。 ・各方式の学生納付金額はP. 16～17を参照してください。 <p>※ 総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生徒特別選抜の志願者は本学専願者として扱いますので、合格者は必ず入学手続を行ってください。なお、一度納入した学生納付金はいかなる理由があっても返還しません。</p> <p>※ 社会人特別選抜の志願者は本学専願者として扱いますので、合格者は必ず入学手続を行ってください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●特待奨学生特別選抜 ●一般選抜前期 ●大学入学共通テスト利用選抜 	<p>原則として「一括納入方式」とします。ただし、「分割納入方式」または「二段階納入方式」を選択することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一括納入方式」とは、入学手続時に初年度の学生納付金を全額納入する方式です。 ・「分割納入方式」とは、初年度の学生納付金のうち授業料と実験実習費（実習・文献費）を入学手続時と入学後（9月）に分けて納入する方式です。 ・「二段階納入方式」とは、入学手続に伴う学生納付金を「1次手続」と「2次手続」の2回に分けて納入する方式です。1次手続で「入学金」のみを納入し、2次手続で入学手続に必要な残りの学生納付金（2次一括納入額または2次分割納入額）を納入します。 ・各方式の学生納付金額はP. 18～20を参照してください。 <p>※「二段階納入方式」では、「1次手続」・「2次手続」それぞれの締切日までに所定の手続を完了する必要があります。それぞれの手続締切日を過ぎた入学手続は一切認められませんので注意してください。</p>

- チャレンジ受験（P.10参照）によって既入学手続者が特待奨学生に選抜された場合は、特待奨学生としてあらためて入学手続を行ってください。「学生納付金振替措置」が適用されます。

学生納付金等振替措置

先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を行っている者が、その後の入試区分において、特待奨学生になった場合や新たに合格した別の学部・学科への入学を希望する場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることができます。

振替を希望する場合は、入学手続の際に「学生納付金等振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳細は、「入学手続要項」を確認してください。

※専願制入試で合格している場合は、学部・学科を変更することはできません。

- 入学手続完了者には、入学手続期間終了後（二段階納入方式を選択した場合は、2次手続完了後）、「入学許可証」を発行します。
- 入学手続に関して不備があったり、入学に関する連絡をする際に、出願サイトに登録されているメールアドレスに連絡をすることがあります。

＜入学辞退＞

入試区分	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ●特待奨学生特別選抜 ●一般選抜（前期／後期） ●大学入学共通テスト利用選抜 ●留学生特別選抜 	<ul style="list-style-type: none"> ●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、入学辞退手続を行ってください（詳細は入学手続要項参照）。 ●入学手続において「二段階納入方式」を選択できる入試区分で1次手続を行った者が、期日までに2次手続を行わない場合にも「入学辞退届」を提出してください。 ●2023年3月24日（金）17：00までに入学辞退した者については、入学金を除く学生納付金を速やかに返還します。 ※ やむを得ずこれ以降2023年3月31日（金）17：00までに入学辞退した者についても入学金を除く学生納付金を返還しますが、返還時期は2023年5月以降となります。 ※ 2023年4月1日（土）以降に入学辞退した者については、いかなる場合も学生納付金は返還しません。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生徒特別選抜の既入学手続者は本学専願者として扱いますので、特待奨学生特別選抜でのチャレンジ受験の結果にかかわらず入学を辞退することはできません。
<ul style="list-style-type: none"> ●社会人特別選抜 	<ul style="list-style-type: none"> ●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、入学辞退手続を行ってください（詳細は入学手続要項参照）。 ●2023年1月31日（火）17：00までに入学辞退した者については、入学金を除く学生納付金を返還します。 <p>＜社会人特別選抜入学手続者の学生納付金返還に係る入学辞退届の到着期限について＞</p> <p>社会人特別選抜の志願者は本学専願者として扱いますので、原則として合格者の入学辞退は認められません。しかし社会通念上、社会人が入学するためには、本学学生となる2023年4月1日の2ヶ月前までには、勤務先と退職または勤務等の調整を完了しておく必要があることを考慮し、本学では入学金を除いた学生納付金返還に係る入学辞退届の到着期限を上記のように設けています。</p>

※電子メールやFAX等による入学辞退は一切受け付けません。

※入学辞退に関する詳細は「入学手続要項」を確認してください。

学生納付金等

< 学生納付金等 >

【総合型選抜、学校推薦型選抜〔公募制／指定校制〕、一般選抜後期、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、留学生特別選抜の納入額】

入学手続に伴う学生納付金の納入にあたっては、「一括納入方式」または「分割納入方式」を選択できます。

● 保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
看護学科 放射線・情報科学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	1,510,000	935,000	575,000	6,140,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	350,000	1,500,000	925,000	575,000	6,100,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 保健医療学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

● 医療福祉学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実習・文庫費	施設費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
医療福祉・ マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	365,000	200,000	700,000	【初年度】 30,000 【2年次以降】 190,000	130,000	1,020,000	575,000	445,000	4,120,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

※ 介護福祉コースを履修する場合は、上記学生納付金の授業料の一部を免除します。詳細は P.24 を参照してください。

● 薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			6年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	575,000	300,000	1,100,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 230,000	300,000	1,630,000	965,000	665,000	9,900,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

● 成田看護学部／成田保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
看護学科 医学検査学科 放射線・情報科学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	1,510,000	935,000	575,000	6,140,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	350,000	1,500,000	925,000	575,000	6,100,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 成田看護学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 成田看護学部、成田保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

【総合型選抜、学校推薦型選抜〔公募制／指定校制〕、一般選抜後期、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、留学生特別選抜の納入額】

入学手続に伴う学生納付金の納入にあたっては、「一括納入方式」または「分割納入方式」を選択できます。

●赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実習・文献費	施設費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
心理学科 医療マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	365,000	200,000	700,000	【初年度】 30,000 【2年次以降】 190,000	130,000	1,020,000	575,000	445,000	4,120,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●小田原保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
看護学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	1,510,000	935,000	575,000	6,140,000
理学療法学科 作業療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	350,000	1,500,000	925,000	575,000	6,100,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 小田原保健医療学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 小田原保健医療学部看護学科の看護教諭一種免許状課程（選択制・定数あり）を履修する場合には、4年間で60,000円の履修費が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●福岡保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			4年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
理学療法学科 作業療法学科 医学検査学科	一般入学者	1,450,000	975,000	475,000	300,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 200,000	【初年度】 200,000 【2年次以降】 300,000	1,400,000	850,000	550,000	5,650,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 福岡保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

●福岡薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	学生納付金の内訳				2年次以降			6年間総額
		入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 3月	分割納入方式 3月 9月		
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	575,000	300,000	1,100,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 230,000	300,000	1,630,000	965,000	665,000	9,900,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 福岡薬学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

学生納付金等

【特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜の納入額】

入学手続に伴う学生納付金の納入にあたっては、「一括納入方式」、「分割納入方式」、「二段階納入方式」のいずれかを選択できます。

●保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費	
					2次一括	2次分割					
看護学科 放射線・情報科学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	6,140,000
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0			2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000			4,340,000
	特待奨学生B	1,340,000	1,000,000		1,040,000	700,000	340,000	630,000			5,060,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	350,000	6,100,000
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0			2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000			4,300,000
	特待奨学生B	1,330,000	990,000		1,030,000	690,000	340,000	630,000			5,020,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 保健医療学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●医療福祉学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実習・文献費	施設費	
					2次一括	2次分割					
医療福祉・ マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	200,000	860,000	495,000	365,000	700,000	【初年度】 30,000 【2年次以降】 190,000	130,000	4,120,000
	特待奨学生A	710,000	520,000		510,000	320,000	190,000	350,000			2,720,000
	特待奨学生B	850,000	590,000		650,000	390,000	260,000	490,000			3,280,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 医療福祉学部では、「特待奨学生S」の選抜は行いません。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

※ 介護福祉コースを履修する場合は、上記学生納付金の授業料の一部を免除します。詳細は P.24 を参照してください。

●薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			6年間総額
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費	
					2次一括	2次分割					
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	300,000	1,450,000	875,000	575,000	1,100,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 230,000	300,000	9,900,000
	特待奨学生S	650,000	—		350,000	—	—	0			3,300,000
	特待奨学生A	1,200,000	900,000		900,000	600,000	300,000	550,000			6,600,000
	特待奨学生B	1,420,000	1,010,000		1,120,000	710,000	410,000	770,000			7,920,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

【特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜の納入額】

入学手続に伴う学生納付金の納入にあたっては、「一括納入方式」、「分割納入方式」、「二段階納入方式」のいずれかを選択できます。

●成田看護学部／成田保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の 2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費	
					2次手続時納入額	2次一括					
看護学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	6,140,000
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0			2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000			4,340,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	350,000	6,100,000
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0			2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000			4,300,000
	特待奨学生B	1,330,000	990,000		1,030,000	690,000	340,000	630,000			5,020,000
医学検査学科 放射線・情報科学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000 【2年次以降】 250,000	360,000	6,140,000
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0			2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000			4,340,000
	特待奨学生B	1,340,000	1,000,000		1,040,000	700,000	340,000	630,000			5,060,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 成田看護学部では、「特待奨学生B」の選抜は行いません。

※ 成田看護学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 成田看護学部、成田保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

●赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の 2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実習・文献費	施設費	
					2次手続時納入額	2次一括					
心理学科 医療マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	200,000	860,000	495,000	365,000	700,000	【初年度】 30,000 【2年次以降】 190,000	130,000	4,120,000
	特待奨学生S	360,000	—		160,000	—	—	0			1,320,000
	特待奨学生A	710,000	520,000		510,000	320,000	190,000	350,000			2,720,000
	特待奨学生B	850,000	590,000		650,000	390,000	260,000	490,000			3,280,000

※ 教育後援会年会費毎年次45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

学生納付金等

【特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜の納入額】

入学手続に伴う学生納付金の納入にあたっては、「一括納入方式」、「分割納入方式」、「二段階納入方式」のいずれかを選択できます。

●小田原保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の 2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額	
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費		
					2次一括	2次分割						
看護学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000	360,000	6,140,000	
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0	0	50,000	360,000	2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000	450,000	【2年次以降】 250,000	360,000	4,340,000
理学療法学科 作業療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000	350,000	6,100,000	
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0	0	50,000	350,000	2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000	450,000	【2年次以降】 250,000	350,000	4,300,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 小田原保健医療学部では、「特待奨学生B」の選抜は行いません。

※ 小田原保健医療学部看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 小田原保健医療学部看護学科の養護教諭一種免許状課程（選択制・定数あり）を履修する場合は、4年間で60,000円の履修費が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●福岡保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の 2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			4年間総額	
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費		
					2次一括	2次分割						
理学療法学科 作業療法学科 医学検査学科	一般入学者	1,450,000	975,000	300,000	1,150,000	675,000	475,000	900,000	【初年度】 50,000	【初年度】 200,000	5,650,000	
	特待奨学生S	550,000	—		250,000	—	—	0	0	50,000	200,000	2,050,000
	特待奨学生A	1,000,000	750,000		700,000	450,000	250,000	450,000	450,000	【2年次以降】 200,000	【2年次以降】 300,000	3,850,000
	特待奨学生B	1,180,000	840,000		880,000	540,000	340,000	630,000	630,000	200,000	300,000	4,570,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 福岡保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

●福岡薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式 入学手続時	分割納入方式 入学手続時	二段階納入方式			分割納入選択時の 2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の 学生納付金の内訳			6年間総額	
				1次手続 入学金	2次手続			授業料	実験実習費	施設設備費		
					2次一括	2次分割						
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	300,000	1,450,000	875,000	575,000	1,100,000	【初年度】 50,000	300,000	9,900,000	
	特待奨学生S	650,000	—		350,000	—	—	0	0	50,000	300,000	3,300,000
	特待奨学生A	1,200,000	900,000		900,000	600,000	300,000	550,000	550,000	【2年次以降】 230,000	300,000	6,600,000
	特待奨学生B	1,420,000	1,010,000		1,120,000	710,000	410,000	770,000	770,000	230,000	300,000	7,920,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 福岡薬学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

< 学生納付金等に関する注意事項 >

- 初年度の学生納付金（入学金・授業料・実験実習費（実習・文献費）・施設設備費（施設費））は、入学手続期間内に納入してください。
- 入学手続時には、以下の費用が必要です。
 - ・ 学生納付金（P.16以降の表中の入学手続時の金額。合格した入試区分によっていずれかの納入方式を選択）
 - ・ 教育後援会年会費45,000円（全学部全学科）
 - ・ 「海外保健福祉事情」の積立金50,000円（成田看護学部、成田保健医療学部、福岡保健医療学部、福岡薬学部のみ）
- 入学金を納入するのは初年度のみです。2年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年次納入してください。
- 学生納付金は原則として一括納入方式とします。分割納入方式を選択する場合、入学後の納入時期は9月になります。9月納入分は入学後の7月頃納付書を送付しますので、9月30日までに納入してください。
- 特待奨学生の奨学金は各年度の授業料に振り替えます。P.18以降の表は奨学金振替後の金額です。
- 特待奨学生S入学者（授業料100%相当額の奨学金を給付される者）は、一括納入方式のみとし、分割納入方式を選択することはできません。なお、二段階納入方式を選択した場合も2次手続は一括納入のみになります。
- 教科書代、臨床実習に関わる費用（交通費・宿泊費・予防接種代等）、国家試験対策（資格試験対策）に関わる費用および同窓会費等が別途必要となります。
- 高等教育の修学支援新制度の該当者も、入学手続時には通常の学生納付金等を納入してください。入学後に減免額を返金します。
- 一度納入した入学金はいかなる理由があっても返還しません。

< 教育後援会について >

「国際医療福祉大学教育後援会」は、大学と相互に緊密な連携を保ちながら、大学の教育目的達成のための支援や、本学学生が有意義で快適なキャンパスライフを送るための支援をしており、具体的には以下に示すような活動を展開しています。なお、年会費45,000円は、入学手続時（2年次以降は学生納付金納入時）に納入してください。

1. 学生の福利厚生に対する助成
 - 1) 本学関連医療機関等で受診する際の保険診療費を負担
 - 2) 関連医療施設での実習前 COVID-19検査費用負担
 - 3) 健康診断の経費を補助
 - 4) 「学生教育研究災害傷害保険」（学部在生学生全員加入）の保険料を全額負担
 - 5) セミナーハウス（本学所有の宿泊施設）の宿泊助成
2. 学内行事・部活動およびサークル活動・施設整備等への助成
3. 国家試験対策費助成
4. 就職活動支援
5. 国際交流への支援および本学留学生への援助
6. 「国際医療福祉大学学生支援基金奨学金制度」の資金拠出（詳細は「奨学金（P.22）」参照）
7. 広報誌「IUHW」の送付
8. 会員のつどい・保護者懇談会の開催
9. 外部団体主催の英語能力検定試験（TOEIC 等）受験支援

< 私費外国人留学生への授業料減免制度について >

- 入学までに「留学」の在留資格を取得可能な私費外国人留学生で次のいずれかに該当する場合は、経済的理由により授業料の納入が困難であると認められるため、授業料減免（授業料を50%免除）を申請することができます。
 - ① 1か月あたりの仕送りの額（入学金、授業料等の学生納付金は除く）が、平均90,000円以下の場合
 - ② 扶養親族と同居している場合は、当該扶養親族の年収が500万円以下の場合
 ※以下の項目に該当する場合は、原則として私費外国人留学生授業料減免制度の適用を受けることができません。
 1. 国費外国人留学生制度実施要項に定める国費外国人留学生および外国政府の派遣する留学生
 2. 企業、病院、奨学金団体等により授業料が負担される者
 ※私費外国人留学生授業料減免制度と特待奨学生制度の併用はできません。
- 学生納付金は分割納入方式とし、入学手続時（2年次以降は3月）には一般入学者の分割納入額を振り込んでいただきます。授業料の減免は、入学後（毎年次6月頃）に審査を行い、審査結果により確定した学生納付金額を8月頃に本人に通知しますので、通知に従って手続を行ってください。
 - ※ 授業料減免制度の適用期間は、本学で定める修業年限とします。
 - ※ 入学後の学科内における成績順位が、2年連続で下位10%に入った場合は、翌年度以降の減免を取り消します。また、本学が減免措置の継続が適当でないと判断した場合は、減免率の引下げや減免の取り消しとなる場合があります。

共通事項

<奨学金>

- 本学には、以下のような奨学金制度があります。原則入学後に申請・審査・決定となるため、入学前には貸与できません。
- ※以下の奨学金制度は2023年度以降の入学者を対象としています。入学年度により内容が異なる場合もあります。

奨学金に関する問い合わせ先

- *大田原キャンパス（学生課） TEL.0287-24-3003
- *小田原キャンパス（学生係） TEL.0465-21-0361
- *成田キャンパス（学生課） TEL.0476-20-7704
- *大川キャンパス（学生係） TEL.0944-89-2031
- *東京赤坂キャンパス（事務課） TEL.03-5574-3900

※「国際医療福祉大学特待奨学生奨学金」については入試事務統括センターに問い合わせてください。
（土曜・日曜・祝日を除く9:00~17:00）

本学独自の奨学金

名称	形態	金額	人数	内容
あいおいニッセイ同和損害保険(株)奨学金	給付	年間60万~180万円	全学部から年間5~6人新規採用	あいおいニッセイ同和損害保険(株)の社会貢献事業の一環として、特に本学の学生を対象に奨学金のご提供をいただいている制度です。原則、2年次以上の優秀学生が対象になります。
国際医療福祉大学特待奨学生奨学金	給付	特待奨学生S (在学期間中の授業料100%相当額) 特待奨学生A (在学期間中の授業料50%相当額) 特待奨学生B (在学期間中の授業料30%相当額)	全学部合計505人* (最大)	特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜の成績上位合格者を対象とした制度です。奨学金は毎年度給付し、各年度の授業料に振り替えます(入学後の修学状況により、次年度以降給付対象とならない場合があります)。詳細はP.8~10を確認してください。
国際医療福祉大学年間成績優秀賞	給付	授業料の50%を上限 (特待奨学生S-Aは表彰のみ)	各学科各学年1人	本学における成績優秀者を対象とした「特待生」的の制度です。前年度の成績優秀者から選考し、2年次以降各学科・各学年1人に給付します(給付金は当該年度の授業料に振り替えます)。
国際医療福祉大学学生支援基金奨学金	貸与	年間学生納付金以内の額	—	学生納付金負担者の不慮の事故等に伴う家計急変者を対象とした制度です。
国際医療福祉大学在学学生・卒業生子息子女兄弟姉妹進学支援奨学金	給付	入学金の50%相当額	—	入学者のうちで、本学学部の卒業生の子息子女である方や本学学部の卒業生または在学生の兄弟姉妹である方、兄弟姉妹が同じ年度に本学学部へ入学する方(入学者のうち1人の者を対象とする)を対象とした制度です。
国際医療福祉大学薬剤師奨学金 (国際医療福祉大学病院・熱海病院等のグループ関連病院)	貸与	※対象の病院により、貸与金額・期間が異なりますので、より詳しくは大田原キャンパス人事課へお問い合わせください。	—	大田原キャンパス薬学部在籍の方が対象の制度です。卒業後、国際医療福祉大学病院や国際医療福祉大学熱海病院等、対象のグループ関連病院に所定の年数、薬剤師として勤務した場合に返還が免除されます。
国際医療福祉大学看護師奨学金 (市川病院)	貸与	総額50万円または80万円 (4年次に一括または2~4年次に分割)	—	保健医療学部看護学科、小田原保健医療学部看護学科に在籍する2~4年生が対象の制度です(総合型選抜での入学者を除く)。卒業後、国際医療福祉大学市川病院に貸与額が50万円の場合は2年間、80万円の場合は3年間、看護師として勤務した場合に返還が免除されます。
国際医療福祉大学看護師奨学金 (熱海病院)	貸与	総額50万円または80万円 (4年次に一括または2~4年次に分割)	—	保健医療学部看護学科、小田原保健医療学部看護学科、成田看護学科に在籍する2~4年生が対象の制度です(総合型選抜での入学者を除く)。卒業後、国際医療福祉大学熱海病院に貸与額が50万円の場合は2年間、80万円の場合は3年間、看護師として勤務した場合に返還が免除されます。
国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科 総合型選抜入学者奨学金	貸与	年間30万円×4年間	—	小田原保健医療学部看護学科に総合型選抜で入学した方が対象の制度です。卒業後本学が指定する本学附属または関連病院・施設に3年間看護師として勤務した場合に返還が免除されます。

*医学部の特待奨学生は除いた人数です。

介護福祉コース（医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科）対象の奨学金等制度

名称	形態	金額	内容
国際医療福祉大学 介護福祉コース 修学支援奨学金	貸与	A（栃木県内の本学関連施設就職希望者）： 年間30万円（月額2万5千円）×最大4年間 B（栃木県外の本学関連施設就職希望者）： 年間96万円（月額8万円）×最大4年間 ※学生寮（若草寮）に入寮を希望する場合は、寮費についても全額が免除されます（月額1万5千円×4年間）。	医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 介護福祉コース（定員40人）に入学した方が対象の制度です。卒業後、本学が指定する本学の関連病院・施設で介護福祉士として、所定の返済免除就業年限（Aは最大3年間、Bは最大5年間）勤務した場合に返還が免除されます。 ※学生寮（若草寮）に入寮した場合の返済免除就業年限は、「上記就業年限+2年間」となります。 ※卒業後の勤務地を栃木県内に限定する場合にはAのみ利用できます（栃木県「介護福祉士修学資金等貸付制度」との併用可能）。
栃木県 介護福祉士修学資金等 貸付制度	貸与 （無利子）	年間60万円（月額5万円）×4年間 入学準備金（1年次）20万円 就職準備金（4年次）20万円 国家試験受験対策費（4年次）4万円 ※この他、要件を満たす場合には別途生活費加算が受けられます。	卒業後に介護福祉士資格を取得し、1年以内（国家試験不合格の場合3年以内）に栃木県内で介護等業務に従事し、引き続き5年間当該業務に従事した場合には返還が免除される制度です。 ※制度の詳細については、栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター（TEL 028-643-3300）に問い合わせてください。 ※他の自治体にも同様の制度が設けられています。詳細は各都道府県に確認してください。

学外奨学金

名称	形態	金額	内容
日本学生支援機構奨学金 高等教育の修学支援新制度	給付	第1区分 自宅通学 月額38,300円 自宅外通学 月額75,800円 第2区分 自宅通学 月額25,600円 自宅外通学 月額50,600円 第3区分 自宅通学 月額12,800円 自宅外通学 月額25,300円	法律に基づき、非課税世帯とそれに準ずる世帯の所得金額に応じた区分（第1区分～第3区分）で奨学金が給付になります。この給付奨学生は同時に高等教育の修学支援新制度対象になり、区分による入学金・授業料の減免も受けられます。入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金 （第一種）	貸与 （無利子）	自宅通学 月額2万、3万、4万、5.4万円から選択 自宅外通学 月額2万、3万、4万、5万、6.4万円から選択 （高等教育の修学支援新制度と併用する場合は貸与を受けられる金額が制限されます。）	法律に基づく、広く一般的な修学困難者が対象の制度です。学力・家計の基準があります。入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金 （第二種）	貸与 （有利子）	月額2万～12万円の間から 1万円単位で選択 （薬学部の学生は12万円を選択した場合に限り2万円の増額可）	
自治体主催奨学金	貸与	月額5万円程度	地方自治体独自の奨学金制度です。都道府県・市区町村によって制度の有無・内容が異なるため、詳細はお住まいの自治体に確認してください。
医療法人主催奨学金	貸与	主催法人による	病院や福祉施設が将来の勤務を前提に貸与する奨学金制度です。本学に対しては全国の病院等から奨学金提供の申し出があります。
民間育英財団奨学金	貸与 ・ 給付	主催財団による	民間の財団が社会奉仕の一環で行う制度です。

< 修学資金・学資ローン >

名称	制度の内容	
学外教育ローン	国や民間の金融機関で取り扱う教育ローンがあります。詳細は日本政策金融公庫または民間の金融機関で確認してください。	
自治体主催修学資金	卒業後、有資格者としてその自治体内の指定医療機関に勤務することを前提とした修学資金制度です。勤務年数により返還免除となる場合もあります。制度の有無・詳細については最寄の地方自治体で確認してください。	
本学提携教育ローン	本学では、入学手続時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンをご案内しています。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、保護者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく教育ローンです。 ※本学ホームページ「受験生応援Navi」の「学費」内「学費サポート制度」より、本制度の詳細確認およびWEB申し込みが可能です。 ※本学の入試を受験する前に事前審査が可能です。	
	◇株式会社オリエントコーポレーション 「学費サポートプラン」 【問い合わせ先】 株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク TEL：0120-517-325（9：30～17：30）（土日祝休）	◇株式会社ジャックス 「ジャックスの教育ローン」 【問い合わせ先】 株式会社ジャックス コンシューマーデスク TEL：0120-338-817（10：00～19：00）

共通事項

< 学生寮のご案内 >

大田原キャンパス、成田キャンパス、大川キャンパスのみ

- 大田原キャンパス、成田キャンパス、大川キャンパスに入学する学生を対象に、学生寮の入寮生を募集します。希望者が多い場合、家庭の経済状況が困窮している者を優先して入寮者を選考します。詳細は、本学ホームページ内受験生応援Navi「学生寮について」を確認してください。
- 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 介護福祉コース履修者は、優先的に学生寮に入寮できます。

< 教育充実基金（寄付金）のお願い >

- 本学では、高度な教育研究・医療福祉の環境を整備・維持することを目的として、寄付金（任意）のご協力をお願いしています。入学後にご案内いたしますので、ご理解の上ご協力くださいますようお願い申し上げます。詳しくは本学ホームページの「本学へのご支援をお考えの皆様へ（<https://www.iuhw.ac.jp/about/shien/>）」をご確認ください。
- ※所定の手続をしていただくことで、税制上の優遇措置を受けることができます。

< 保健師履修コースについて >

- 保健医療学部、成田看護学部、小田原保健医療学部の看護学科での保健師国家試験受験資格取得のために必要な履修は、選択制とします。履修学生の選抜は、希望者について入学後の学修成績、試験、面接等で行い、決定します。
- なお、看護師国家試験受験資格と学士（看護学）の学位は、入学者全員が卒業時に取得します。

学部・学科	保健師履修コースの定員	履修決定時期
保健医療学部 看護学科	50人	2年次終了時
成田看護学部 看護学科	20人	3年次終了時
小田原保健医療学部 看護学科	25人	2年次終了時

※保健師履修コースを履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

< 養護教諭一種免許状課程履修について >

小田原保健医療学部 看護学科のみ履修可能

- 小田原保健医療学部 看護学科における養護教諭一種免許状課程履修は選択制とし、定員は40人とします。入学後履修希望調査を行い、希望者が定員の40人を超えた場合には、学修への意欲および入学試験の成績等を参考に選考を行い、決定します。
- ※養護教諭一種免許状課程を履修する場合は、4年間で60,000円の履修費が別途必要となります。

< 介護福祉コースの履修および授業料減免について >

- 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科にある5つのコースのうち、「介護福祉コース」の履修に関しては、入学手続き時に順次履修希望調査を行い、先着希望者を優先して履修者を決定します（ただし同じ入試区分の手続時に、希望者がコース定員の40人を超えた場合には、その入学試験の成績等を参考に選考を行い決定します）。一度決定した介護福祉コースの所属を取り消すことはできません。履修者の発表は、入学時に履修者名簿を学内掲示板に掲示します。なお、介護福祉コースに所属していても社会福祉士の国家試験受験資格も取得できます。
- 介護福祉コース履修者については、授業料の一部が免除されます（下記「介護福祉コース 授業料減免後の学生納付金」表参照）。入学手続き時には医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科の学生納付金（P.16、18参照）を納入していただき、入学後に差額分を返金します。
- 本学および自治体による奨学金等の制度も設けられており、活用することにより学生生活にかかる費用を相当軽減することができます。介護福祉コース履修者対象の奨学金等の制度については P.23を確認してください。

介護福祉コース 授業料減免後の学生納付金

（単位：円）

区分	入学金	授業料	実習・文献費	施設費	初年度	2年次以降	4年間総額
一般入学者	200,000	600,000	【初年度】 30,000	130,000	960,000	920,000	3,720,000
特待奨学生A		300,000	【2年次以降】 190,000		660,000	620,000	2,520,000
特待奨学生B		420,000			780,000	740,000	3,000,000

※介護福祉コース以外の4つのコース（「社会福祉コース」、「精神保健福祉コース」、「診療情報管理コース」、「医療福祉マネジメントコース」）については、2年次進級時にコースを決定します。

< 「海外保健福祉事情」海外研修費用積立制度のご案内 >

大田原キャンパス・東京赤坂キャンパス・小田原キャンパスのみ

- 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修を選択制とし、履修者を対象に2年次から4年次に約2週間の海外研修を実施します。研修では海外の医療福祉現場に触れ、またその国の文化を体験することで、日本ではできない貴重な経験を積みます*。本学ではこの海外研修への参加を考えている新入生の利便性を考え、研修のための費用の積立制度を設けています。詳細は入学後に配付する「積立制度の案内」を確認してください。

※成田看護学部、成田保健医療学部、福岡保健医療学部、福岡薬学部では「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、1、2年次に年50,000円を学生納付金納入時に一緒に納入し、積立を行います。

*新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年から海外渡航を中止し、オンラインによる代替措置を実施しています。海外渡航再開の時期については、今後の感染状況を見て判断します。

<入学前教育について>

- 入学前教育とは、入学までの期間で大学の講義に備えるために実施するものです。英語や理数科目等の基礎学力、大学生に必要な表現力の養成を目的とした自習課題に取り組んでいただきます。
- 対象者は主に総合型選抜、学校推薦型選抜の入学手続き者ですが、学部・学科によっては他の入試区分の入学手続き者も対象者となる場合があります。対象者には合格発表後、別途連絡します。
- 入学前教育は、学部・学科によっては教材費用が必要な場合もあります。

<入試過去問題について>

- 本学の特待奨学生特別選抜と一般選抜の過去問題（2年分）は、教学社より出版されている「大学入試シリーズ」（以下「赤本」）にて公表しています。また、以下の科目試験は、特待奨学生特別選抜、一般選抜と同様の出題傾向や出題形式となっています。対策の一つとして利用してください。

赤本を解く際は、受験予定の入試や志望学部に限らず、掲載されている他の入試・他学部の過去問題も解いてみましょう。また、数年分の過去問題を解くこともおすすめです。受験予定の科目を一通り解き、本学の出題傾向や出題形式を理解したうえで演習問題等に取り組ましましょう。

[赤本で対策できる入試]

- | | |
|------------|---|
| ○一般選抜前期 | ○学校推薦型選抜 [公募制]・帰国生徒特別選抜 |
| ○一般選抜後期 | 薬学部・福岡薬学部/学科適性試験 [英語・化学] ※ |
| ○特待奨学生特別選抜 | ※「学科適性試験 [英語・化学]」の試験時間は2科目で90分です。一般選抜よりも1科目あたりの試験時間が短い分、問題数が少なめになっています。 |
| ○社会人特別選抜 | |
- 薬学部・福岡薬学部/学力検査 [英語・化学]

- 学校推薦型選抜 [公募制] および帰国生徒特別選抜で出題している「一般常識試験」の過去問題（抜粋資料）は、オープンキャンパスや本学が主催する進学相談会・見学会等で配付しています。
- 小論文試験過去出題テーマは、『2023年度入試ガイド P.49』を参照してください。
- 総合型選抜の過去問題は非公表です。

<入試過去問題集購入方法>

- 教学社「大学入試シリーズ」（赤本）はお近くの書店か、各キャンパスの売店*で購入することができます。なお、郵送を希望する場合は以下の方法で本学書籍売店に申し込んでください。
※東京赤坂キャンパスでは販売していません。

本学書籍売店への申込方法

※注文日からお手元に届くまで通常5～7日間ほどかかります。余裕をもって注文してください。

- ① お申し込みおよびお支払いは郵便振替のみです。郵便振替用紙は、郵便局備え付けのもの（青色：払込取扱票）を使用し、次の振込先を記入してください。振込先：00180-4-659374 国際医療福祉大学問題集係
- ② 郵便振替用紙の通信欄に「赤本2023年版」と明記し、金額欄に振込金額（下表の販売価格＋送料）を記入してください。

問題集	販売価格（税込）		送料		振込金額
			1冊		1冊あたり
赤本2023年版 （21、22年度入試問題）	2,530円	+	370円	=	2,900円

※振込にかかる手数料は申込者本人の負担となります。

- ③ ご依頼欄に記入した宛先に送付しますので、氏名・住所・電話番号は楷書ではっきりと書いてください。
- ④ 郵便局窓口で所定金額を振り込んでいただき、申込手続は完了です。

入試過去問題集問い合わせ先 国際医療福祉大学書籍売店（大田原キャンパス）

TEL：0287-22-2553（直通）

FAX：0287-20-2056

Eメール：syoseki-baiten@iuhw.ac.jp

- 2023年版を発売前にお申し込みの場合は、発売になり次第発送いたします。また、2022年版などバックナンバーの取り扱いもしております。受注の状況により、販売終了となる場合もあります。販売状況やバックナンバーの在庫・価格については、本学書籍売店に問い合わせてください。

アドミッションポリシー

募集人員

入試日程

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表

入学手続

学生納付金等

共通事項

入試情報

出願手続

試験場案内

所定用紙

入試情報

- 保健医療学部
- 医療福祉学部
- 薬学部
- 成田看護学部
- 成田保健医療学部
- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
- 小田原保健医療学部
- 福岡保健医療学部
- 福岡薬学部

出願資格

看護学科への出願を希望する者は、必ず病院見学会に参加してください。病院見学会の詳細はP.31～32を確認してください。

保健医療学部 看護学科

小田原保健医療学部 看護学科

本学を専願し、志望学科に対して高い志望動機・意欲を有し、次の(1)～(3)のすべての条件を満たす者

(1) 次のいずれかの条件を満たす者

- ・高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

(2) 卒業後、栃木県、千葉県、東京都、静岡県の本学附属または関連病院・施設に勤務する意思を持つ者

(3) 志望する学部が主催する『病院見学会（看護学科 総合型選抜出願希望者対象）』に参加した者

小田原保健医療学部 看護学科の総合型選抜で合格し入学した方を対象とする貸与奨学金制度があります。この奨学金は、卒業後に本学が指定する本学附属または関連病院・施設に一定期間勤務した後は、返還の義務が免除されます。

保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科 / 言語聴覚学科 / 視機能療法学科 / 放射線・情報科学科

医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科

薬学部 薬学科

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 心理学科 / 医療マネジメント学科

小田原保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科

福岡保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科 / 医学検査学科

福岡薬学部 薬学科

本学を専願し、志望学科に対して高い志望動機・意欲を有し、次の(1)～(3)のいずれかの条件を満たす者

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

* 上記出願資格のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内「受験生応援Navi」を確認してください。

- 総合型選抜で不合格になった場合は、学校推薦型選抜【指定校制】に出願できません（全学部全学科）。学校推薦型選抜【指定校制】へ出願を検討している者は注意してください。ただし、学校推薦型選抜【公募制】への出願は可能です。
- やむを得ない事情により試験を欠席する場合は、必ず各キャンパス入試事務室に連絡してください。

募集人員

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	20人	小田原保健医療学部	看護学科	14人
	理学療法学科	10人		理学療法学科	6人
	作業療法学科	16人		作業療法学科	6人
	福岡保健医療学部	言語聴覚学科	10人	理学療法学科	3人
		視機能療法学科	7人	作業療法学科	3人
		放射線・情報科学科	8人	医学検査学科	4人
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	30人	福岡薬学部	薬学科	5人
薬学部	薬学科	5人			
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	6人			
	医療マネジメント学科	8人			

入試日程
・
試験場

試験日	2022年10月15日(土)	
試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス（栃木県）
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス（東京都）
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス（神奈川県）
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス（福岡県）
出願期間	2022年9月21日(水)～2022年10月5日(水) [消印有効]	
合格発表日	2022年11月1日(水) 13:00	
入学手続期間	2022年11月1日(水)～2022年11月10日(木) [消印有効]	

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

総合型選抜

選抜方法 ・ 時間割

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

学部	試験時間	科目	配点
保健医療学部 看護学科 理学療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科 小田原保健医療学部	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～11:30 (90分)	適性をみるための基礎試験 ^{*1}
	2時限目	12:30～	個人面接 (約10分～20分)
保健医療学部 作業療法学科	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～11:00 (60分)	小論文 (600字以内)
	2時限目	11:40～	個人面接 (約10分～20分)
保健医療学部 放射線・情報科学科	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～11:30 (約90分)	適性をみるための数学・理科試験 グループディスカッション ※簡単な数学や理科の問題に解答した後、 解き方や解答についてグループディス カッションを実施します。
	2時限目	12:30～	個人面接 (約10分～20分)
医療福祉学部	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～	個人面接 (約15分～20分) ※一般的な面接質問に加えて、事前に指定 したテーマに沿った文章を提出してい た だき、それを元に簡単な質疑応答を行 います (P.33参照)。
薬学部 福岡薬学部	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～12:00 (120分)	適性をみるための基礎学力試験 ^{*2}
	2時限目	13:00～	個人面接 (約10分～20分)
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～11:30 (90分)	適性をみるための基礎試験 ^{*1}
	2時限目	12:30～	個人面接 (約15分～20分)
福岡保健医療学部	入室時間	9:00～9:40	—
	1時限目	10:00～11:00 (60分)	小論文 (600字以内)
	2時限目	11:40～	個人面接 (約10分～15分)

*1 適性をみるための基礎試験は、大学の講義への適性をみるためのもので、内容には、英語・国語・数学・理科の各分野の基礎的な知識を問う設問や、グラフ・統計資料などの読み取りを行ったうえで自分の考えを述べる小論文が含まれています。
*2 適性をみるための基礎学力試験は、薬学部、福岡薬学部の講義への適性をみるためのもので、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」、「化学基礎」、「生物基礎」から出題します (3教科 各100点・計300点)。

⇒出願手続については P.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続については P.11～を確認してください。
⇒看護学科への出願を希望する者は、必ず P.31～32「病院見学会」を確認してください。
⇒医療福祉学部への出願を希望する者は、必ず P.33「事前課題テーマへの解答について」を確認してください。

病院見学会
(保健医療学部
看護学科)
※予約制

保健医療学部 看護学科への出願を希望する者は、下記日程で開催される「病院見学会（保健医療学部 看護学科総合型選拔出願希望者対象）」に必ず参加してください。

学部・学科	保健医療学部 看護学科（大田原キャンパス）	
対象者	総合型選拔出願希望者	
実施日時	2022年9月10日(土) 13:00~16:30	
集合時刻・場所	13:00 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）B棟5階講堂（12:30受付開始） ※大学ではありませんのでご注意ください。	
内容	看護師の業務や病院の特徴および本学での学びについて、理解を深めていただくことを主な目的とした内容です。	
申込期間	2022年8月19日(金) ~2022年9月2日(金)	
申込方法	申込期間内に、本学ホームページ「受験生応援Navi」 (https://admissions.iuhw.ac.jp/exam/ao/) の 「病院見学会参加申込フォーム」より予約してください。	
無料送迎バス	<p>病院見学会当日、JR「那須塩原駅」(東口)より国際医療福祉大学病院まで、無料送迎バスを運行します(片道約15分)。 ※無料送迎バスは予約制です。利用する場合は、参加申込フォーム内の「無料送迎バス利用欄」にチェックを入れてください。</p> <p><行き>JR「那須塩原駅」から病院まで JR「那須塩原駅」(東口)発 12:40 ※定刻になり次第出発します。 ※西口発着の国際医療福祉大学病院行のバスには乗車しないでください。</p> <p><帰り>病院からJR「那須塩原駅」まで 国際医療福祉大学病院発 16:30予定(見学会終了後)</p>	
問い合わせ先	大田原キャンパス入試事務室 TEL:0287-24-3200	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●病院見学会は保健医療学部 看護学科の総合型選拔出願希望者のみを対象としたものです。 ●国際医療福祉大学病院へのアクセスは [https://hospital.iuhw.ac.jp/access/] を確認してください。 ●参加申込後に都合により予約を取り消す場合や無料送迎バスを利用しなくなった場合は、必ず大田原キャンパス入試事務室に連絡してください。 	

総合型選抜


病院見学会
(小田原保健医療学部
看護学科)
※予約制

小田原保健医療学部 看護学科への出願を希望する者は、下記日程で開催される「病院見学会（小田原保健医療学部 看護学科総合型選抜出願希望者対象）」に必ず参加してください。

学部・学科	小田原保健医療学部 看護学科（小田原キャンパス）	
対象者	総合型選抜出願希望者 小田原保健医療学部 看護学科への出願を希望する者は、7月16日(土)または9月10日(土)のいずれか1回に必ず参加してください。	
実施日時	第1回	2022年7月16日(土) 13:00~16:30
	第2回	2022年9月10日(土) 13:00~16:30
集合時刻・場所	第1回	13:00 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）地下1階会議室（12:30受付開始） ※大学ではありませんのでご注意ください。
	第2回	
内容	看護師の業務や病院の特徴および本学での学びについて、理解を深めていただくことを主な目的とした内容です。	
申込期間	第1回	2022年7月4日(月)~2022年7月13日(水)
	第2回	2022年8月24日(水)~2022年9月7日(水)
申込方法	申込期間内に、本学ホームページ「受験生応援Navi」 (https://admissions.iuhw.ac.jp/exam/ao/) の 「病院見学会参加申込フォーム」より予約してください。	
		
最寄り駅から病院への行き方	<ul style="list-style-type: none"> ●JR東海道新幹線/JR東海道線「熱海駅」より徒歩8分 ●JR「熱海駅」よりバスにて大学病院前（旧国立病院前）下車 	
問い合わせ先	小田原キャンパス入試事務室 TEL: 0465-21-0361	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●病院見学会は小田原保健医療学部 看護学科の総合型選抜出願希望者のみを対象としたものです。 ●国際医療福祉大学熱海病院へのアクセスは [https://atami.iuhw.ac.jp/access/] を確認してください。 ●参加申込後に都合により予約を取り消す場合は、必ず小田原キャンパス入試事務室に連絡してください。 	

事前課題テーマへの
解答について
(医療福祉学部)

医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科への出願を希望する者は、下記「事前課題テーマ」を確認し、提出期間内にホームページ上の提出フォームから解答を提出してください。

学部・学科	医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 (大田原キャンパス)	
対象者	総合型選抜出願希望者	
提出期間	2022年9月1日(木) 9:00~10月5日(水) 17:00	
事前課題テーマ	「オンライン授業のメリットとデメリット」について、500字程度で述べなさい。	
解答提出方法	<p>提出期間内に、国際医療福祉大学ホームページ内の下記ページ (https://otawara.iuhw.ac.jp/topics/2022/06/11617.html)を確認の上、 「医療福祉学部 事前課題 解答フォーム」より解答を入力し、送信してください。</p>  <p>※送信後は登録されたメールアドレスあてに解答内容をメールにて返信します。 必ず「@g.iuhw.ac.jp」および「@iuhw.ac.jp」が受信できるよう、設定してください。 ※返信メールが届かない場合は、下記の問い合わせ先に連絡してください。 ※解答フォームが使用できず、自筆の解答を提出したい場合は、下記の問い合わせ先に連絡してください。</p>	
問い合わせ先	大田原キャンパス入試事務室 TEL: 0287-24-3200 / E-mail: nyushi@iuhw.ac.jp	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●提出された解答を元に、個人面接の中で簡単な質疑応答を行います。 ●本学からの返信メールをプリントアウトした用紙など、事前課題への解答内容を面接室内に持ち込むことは可能です(紙に限る)。 ●事前課題テーマへの解答は医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科の総合型選抜出願希望者のみを対象としたものです。 	

学校推薦型選抜 [公募制]

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

本学を専願し、次の(1)~(3)のすべての条件を満たす者

- (1) 高等学校または中等教育学校を2022年3月に卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校または中等教育学校（後期課程）での全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- (3) 出身学校長が推薦した者

- 学校推薦型選抜 [指定校制] については、各指定校宛に詳細を通知します。指定の有無や試験科目等については、各高校進路指導室にて確認してください。
- 総合型選抜で不合格になった場合は、**学校推薦型選抜 [指定校制] に出願できません (全学部全学科)**。学校推薦型選抜 [指定校制] へ出願を検討している者は注意してください。ただし、学校推薦型選抜 [公募制] への出願は可能です。
- やむを得ない事情により試験を欠席する場合は、必ず各キャンパス入試事務室に連絡してください。

募集人員

学校推薦型選抜 [公募制] と [指定校制] を合わせた募集人員です。

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	25人	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	14人
	理学療法学科	22人		医療マネジメント学科	22人
	作業療法学科	22人	小田原保健医療学部	看護学科	18人
	言語聴覚学科	22人		理学療法学科	25人
	視機能療法学科	20人		作業療法学科	11人
	放射線・情報科学科	22人		理学療法学科	13人
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	52人	福岡保健医療学部	作業療法学科	7人
薬学部	薬学科	40人		医学検査学科	18人
成田看護学部	看護学科	32人	福岡薬学部	薬学科	20人
成田保健医療学部	理学療法学科	25人			
	作業療法学科	14人			
	言語聴覚学科	14人			
	医学検査学科	25人			
	放射線・情報科学科	15人			

入試日程 試験場

試験日	2022年11月19日(土)	
試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス（栃木県）
	成田看護学部 成田保健医療学部	成田：成田キャンパス（千葉県）
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス（東京都）
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス（神奈川県）
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス（福岡県）
出願期間	2022年11月1日(火)～2022年11月10日(木) [消印有効]	
合格発表日	2022年12月1日(木) 13:00	
入学手続期間	2022年12月1日(木)～2022年12月13日(火) [消印有効]	

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

有資格者に対する一般常識試験免除制度

〈医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科のみ〉

学校推薦型選抜〔公募制〕の出願資格を満たし、かつ、以下の資格を有する者は、一般常識試験を免除し、出願書類および面接の結果を総合して可否を判定します。

- 全商簿記実務検定2級以上
(1級は会計または原価計算のどちらかの科目合格でも可)
- 日商簿記検定3級以上
- 全商情報処理検定ビジネス情報部門2級以上
- 全商情報処理検定プログラミング部門2級以上
- 情報処理技術者試験のITパスポート試験
- 情報処理技術者試験の情報セキュリティマネジメント試験
- 情報処理技術者試験の基本情報技術者試験
- 全商商業経済検定2級以上

※ 医療福祉学部募集人員52人のうち5人を一般常識試験免除者の募集人員とします。

※ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科募集人員22人のうち3人を一般常識試験免除者の募集人員とします。

※ 一般常識試験免除での出願を希望する者は、出願サイトの入試区分を選択する画面で「一般常識試験免除」の区分を選んでください。また、取得資格を証明する書類(認定書等)をA4サイズにコピーし、他の出願書類と一緒に提出してください。

※ 一般常識試験免除者の入室時間は、10:40~11:20です。個人面接は11:40から開始します。

選抜方法 ・ 時間割

出願書類および以下の科目の結果を総合して可否を判定します。

学部	試験時間	科目	配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く)	入室時間	8:30~9:10	—
	1時限目	9:30~11:00(90分)	一般常識試験 [*] ₁ (マークシート方式)
	2時限目	11:40~12:40(60分)	小論文(600字以内)
	3時限目	13:10~	個人面接(約10分)
保健医療学部 (放射線・情報科学科)	入室時間	8:30~9:10	—
	1時限目	9:30~11:00(90分)	一般常識試験 [*] ₁ (マークシート方式)
	2時限目	11:40~12:40(約60分)	グループディスカッション
	3時限目	13:10~	個人面接(約10分)
医療福祉学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	入室時間	8:30~9:10	—
	1時限目	9:30~11:00(90分)	一般常識試験 [*] ₁ (マークシート方式)
	2時限目	11:40~	個人面接(約10分)
薬学部 福岡薬学部	入室時間	8:30~9:10	—
	1時限目	9:30~11:00(90分)	学科適性試験[英語・化学] [*] ₂ (マークシート方式)
	2時限目	11:40~12:40(60分)	小論文(600字以内)
	3時限目	13:10~	個人面接(約10分)
福岡保健医療学部	入室時間	9:20~9:50	—
	1時限目	10:10~11:40(90分)	一般常識試験 [*] ₁ (マークシート方式)
	2時限目	12:40~	個人面接(約10分)

※福岡保健医療学部のみ試験時間が異なります。

*1 一般常識試験は、英語・国語・数学・社会(時事問題を含む)の各分野の基礎的な知識を問う内容です。

*2 学科適性試験は、薬学部、福岡薬学部の講義への適性をみるためのもので、英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」、化学「化学基礎・化学(化学は[高分子化合物の性質と利用]を除く範囲)」から出題します。

⇒出願手続についてはP.54~、受験上の注意、合格発表、入学手続についてはP.11~を確認してください。

帰国生徒特別選抜

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

本学を専願する日本国籍を有する者のうち、次の(1)・(2)のいずれかの条件を満たす者

- (1) 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、2年以上継続して在学し、当該施設を卒業（修了）および卒業（修了）見込みの者、またはこれに準ずる者として文部科学大臣の指定した者。
- (2) 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、中学・高等学校を通じて2年以上継続して在学し、帰国後、日本の高等学校または中等教育学校を卒業および卒業見込みの者

* 国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格（ドイツ）取得者、バカロレア資格（フランス）取得者等

募集人員

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	若干名	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	若干名
	理学療法学科	若干名		医療マネジメント学科	若干名
	作業療法学科	若干名	小田原保健医療学部	看護学科	若干名
	言語聴覚学科	若干名		理学療法学科	若干名
	視機能療法学科	若干名		作業療法学科	若干名
放射線・情報科学科	若干名	福岡保健医療学部	理学療法学科	若干名	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科		作業療法学科	若干名	
薬学部	薬学科	若干名	福岡薬学部	医学検査学科	若干名
成田看護学部	看護学科	若干名		薬学科	若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	若干名			
	作業療法学科	若干名			
	言語聴覚学科	若干名			
	医学検査学科	若干名			
	放射線・情報科学科	若干名			

入試日程 ・ 試験場

試験日	2022年11月19日(土)	
試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス（栃木県）
	成田看護学部 成田保健医療学部	成田：成田キャンパス（千葉県）
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス（東京都）
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス（神奈川県）
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス（福岡県）
出願期間	2022年11月1日(火)～2022年11月10日(木) [消印有効]	
合格発表日	2022年12月1日(木) 13:00	
入学手続期間	2022年12月1日(木)～2022年12月13日(火) [消印有効]	

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

選抜方法
・
時間割

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

学部	試験時間		科目	配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 成田看護学部 成田保健医療学部 小田原保健医療学部	入室時間	8:30～9:10	—	—
	1時限目	9:30～11:00 (90分)	一般常識試験* ₁ (マークシート方式)	100点
	2時限目	11:40～12:40 (60分)	小論文 (600字以内)	段階評価
	3時限目	13:10～	個人面接 (約10分)	段階評価
保健医療学部 (放射線・情報科学科)	入室時間	8:30～9:10	—	—
	1時限目	9:30～11:00 (90分)	一般常識試験* ₁ (マークシート方式)	100点
	2時限目	11:40～12:40 (約60分)	グループディスカッション	段階評価
	3時限目	13:10～	個人面接 (約10分)	段階評価
医療福祉学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	入室時間	8:30～9:10	—	—
	1時限目	9:30～11:00 (90分)	一般常識試験* ₁ (マークシート方式)	100点
	2時限目	11:40～	個人面接 (約10分)	段階評価
薬学部 福岡薬学部	入室時間	8:30～9:10	—	—
	1時限目	9:30～11:00 (90分)	学科適性試験 [英語・化学]* ₂ (マークシート方式)	各100点 計200点
	2時限目	11:40～12:40 (60分)	小論文 (600字以内)	段階評価
	3時限目	13:10～	個人面接 (約10分)	段階評価
福岡保健医療学部	入室時間	9:20～9:50	—	—
	1時限目	10:10～11:40 (90分)	一般常識試験* ₁ (マークシート方式)	100点
	2時限目	12:40～	個人面接 (約10分)	段階評価

※福岡保健医療学部のみ試験時間が異なります。

*1 一般常識試験は、英語・国語・数学・社会 (時事問題を含む) の各分野の基礎的な知識を問う内容です。

*2 学科適性試験は、薬学部、福岡薬学部の講義への適性をみるためのもので、英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」、化学「化学基礎・化学 (化学は [高分子化合物の性質と利用] を除く範囲)」から出題します。

⇒出願手続については P.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続については P.11～を確認してください。

特待奨学生特別選抜

成績上位合格者から、特待奨学生 S（在学期間中の授業料100%相当額の奨学金を給付）、特待奨学生 A（在学期間中の授業料50%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

本学が今年度実施する入試^{*}で入学手続（見込みも含む）を行っている者は、同一学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま、特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験することができます。詳細は P.10 を参照してください。

^{*} 総合型選抜、学校推薦型選抜〔公募制/指定校制〕、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜〔11月〕、留学生特別選抜〔11月〕

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

次の(1)~(3)の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者^{*}

^{*} 上記出願資格(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内「受験生応援Navi」を確認してください。

募集人員

学部	学科	特待奨学生 S	特待奨学生 A	一般合格者
保健医療学部	看護学科	4人	6人	若干名
	理学療法学科	4人	6人	若干名
	作業療法学科	4人	6人	若干名
	言語聴覚学科	4人	8人	若干名
	視機能療法学科	3人	4人	若干名
	放射線・情報科学科	4人	6人	若干名
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	—	15人	若干名
薬学部	薬学科	20人	30人	若干名
成田看護学部	看護学科	4人	6人	若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	4人	6人	若干名
	作業療法学科	3人	4人	若干名
	言語聴覚学科	3人	4人	若干名
	医学検査学科	4人	8人	若干名
	放射線・情報科学科	2人	3人	若干名
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	2人	6人	若干名
	医療マネジメント学科	2人	6人	若干名
小田原保健医療学部	看護学科	2人	6人	若干名
	理学療法学科	3人	6人	若干名
	作業療法学科	3人	4人	若干名
福岡保健医療学部	理学療法学科	4人	6人	若干名
	作業療法学科	3人	4人	若干名
	医学検査学科	5人	15人	若干名
福岡薬学部	薬学科	15人	20人	若干名

※特待奨学生 S および特待奨学生 A に該当しない場合でも、一般合格者を選抜します。

※医療福祉学部では、特待奨学生 S の選抜は行いません。

特待奨学生の
選抜について

- 特待奨学生Sおよび特待奨学生Aは、試験結果の科目合計得点率が60%以上（薬学部、福岡薬学部では300点満点中180点以上、保健医療学部、医療福祉学部、成田看護学部、成田保健医療学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部では200点満点中120点以上）の者を対象として選抜します。
- 詳細はP.8～を確認してください。

入試日程
・
試験場

- 本学キャンパスのほかに、地方試験場を設置します。
- 各地方試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

試 験 日	2022年12月17日(土)	
試 験 場	仙 台：ハーネル仙台（宮城県） 大田原：大田原キャンパス（栃木県） 水 戸：水戸駿優予備学校本部校舎（茨城県） 高崎①：小野池学院（群馬県） 成 田：成田キャンパス（千葉県） 東 京：東京赤坂キャンパス（東京都） 小田原：小田原キャンパス（神奈川県）	福 岡：国際医療福祉大学大学院 福岡キャンパス（福岡県） 大 川：大川キャンパス（福岡県） 佐 賀：佐賀県教育会館（佐賀県） 大 分：ソレイユ（大分県） 鹿児島：サンプラザ天文館（鹿児島県） 沖 縄：那覇尚学院別館（沖縄県）
出 願 期 間	2022年11月29日(火)～2022年12月8日(木) [消印有効]	
合 格 発 表 日	2022年12月26日(月) 13:00	
入 学 手 続 期 間	一括納入方式 分割納入方式	2022年12月26日(月)～2023年1月10日(火) [消印有効]
	二段階納入方式	(1次手続) 2022年12月26日(月)～2023年1月10日(火) [消印有効] (2次手続) 2023年1月11日(水)～2023年3月9日(木) [消印有効]

※試験場へのアクセスは、P.80～83を確認してください。

併願について

- 1日の試験で複数の学部を併願することができます。
 - <保健福祉系学部>
保健医療学部、医療福祉学部、成田看護学部、成田保健医療学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部の中から最大7学部を併願することができます。
 - <薬系学部>
薬学部、福岡薬学部の2学部を併願することができます。
- 保健福祉系学部と薬系学部を併願することはできません。
- 同一学部内の複数の学科を第一志望学科として出願することはできません。同一学部内の複数の学科を志望する場合は第二・第三志望制度を利用してください(P.11参照)。

特待奨学生特別選抜

選抜方法 ・ 時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

学部	試験時間		科目		配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 成田看護学部 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	入室時間	9:00～9:40	—	—	—
	1時限目	10:00～12:00 (120分)	選択 科目	必須 ●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○国語総合 * ₂ ○日本史 B ○数学Ⅰ・数学A * ₃ ○数学Ⅱ・数学B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈	各100点 × 2科目
	2時限目	13:10～14:10 (60分)	必須 科目	小論文 (600字以内)	段階評価
保健医療学部 (放射線・情報科学科) 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科)	入室時間	9:00～9:40	—	—	—
	1時限目	10:00～12:00 (120分)	選択 科目	必須 ●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の6科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅱ・数学B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈	各100点 × 2科目
	2時限目	13:10～14:10 (60分)	必須 科目	小論文 (600字以内)	段階評価
医療福祉学部 ①	入室時間	9:00～9:40	—	—	—
1時限目	10:00～12:00 (120分)	選択 科目	次の10科目から 2科目 を選択 (マークシート方式) ◎英語 * ₁ ◎国語総合 * ₂ ○日本史 B ○数学Ⅰ・数学A * ₃ ○数学Ⅱ・数学B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈ ※◎の2科目から最低1科目を選択してください。	各100点 × 2科目	
薬学部 福岡薬学部	入室時間	9:00～9:40	—	—	—
	1時限目	10:00～12:00 (120分)	選択 科目	必須 ●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の4科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅰ・数学A * ₃ ○数学Ⅱ・数学B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○生物基礎・生物 * ₇	各100点 × 2科目
	2時限目	13:10～14:10 (60分)	必須 科目	化学基礎・化学 * ₆ (マークシート方式)	100点

① 注意

医療福祉学部のみを受験する場合は2科目型受験になります。

医療福祉学部と他学部を併願する場合は、3科目型受験となり、必ず選択科目のうち1科目は英語を選択してください。

なお、医療福祉学部の合否判定には選択2科目の結果のみを使用し、小論文の結果は使用しません。

- *1 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。
- *2 国語総合は、[古文]、[漢文]を除きます。
- *3 数学Aは、[場合の数と確率]、[図形の性質]の範囲から出題します。
- *4 数学Bは、[数列]、[ベクトル]の範囲から出題します。
- *5 物理は、[様々な運動]、[波]、[電気と磁気]の範囲から出題します。
- *6 化学は、[高分子化合物の性質と利用]を除く範囲から出題します。
- *7 生物は、[生命現象と物質]、[生殖と発生]、[生物の環境応答]の範囲から出題します。
- *8 「物理基礎・化学基礎」、「生物基礎・化学基礎」の試験について、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

一般選抜前期

成績上位合格者から、特待奨学生 B（在学期間中の授業料30%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

特待奨学生特別選抜で入学手続（見込みも含む）を行っている者（二段階納入方式の1次手続のみ行った（見込みも含む）者も含む）は、同一学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま、一般選抜前期にチャレンジ受験することができます。詳細は P.10 を確認してください。

※ 成田看護学部、小田原保健医療学部では特待奨学生 B を選抜しないため、一般選抜前期にチャレンジ受験することはできません。

※ 総合型選抜、学校推薦型選抜〔公募制/指定校制〕、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜〔11月〕、留学生特別選抜〔11月〕の入学手続者は、一般選抜前期にチャレンジ受験することはできません。

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

次の(1)~(3)の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

* 上記出願資格(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内「受験生応援Navi」を確認してください。

募集人員

- 一般選抜前期の全日程を合わせた募集人員です。
- () 内の人数は特待奨学生 B の選抜者数です。

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員	
保健医療学部	看護学科	43人(4人)	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	20人(5人)	
	理学療法学科	41人(4人)		医療マネジメント学科	14人(5人)	
	作業療法学科	26人(4人)	小田原保健医療学部	看護学科	30人(—)	
	言語聴覚学科	25人(4人)		理学療法学科	30人(—)	
	視機能療法学科	13人(3人)		作業療法学科	13人(—)	
	放射線・情報科学科	48人(4人)		理学療法学科	20人(4人)	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	25人(10人)	福岡保健医療学部	作業療法学科	10人(3人)	
薬学部	薬学科	55人(25人)		医学検査学科	30人(4人)	
成田看護学部	看護学科	42人(—)	福岡薬学部	薬学科	40人(15人)	
成田保健医療学部	理学療法学科	33人(4人)				
	作業療法学科	14人(2人)				
	言語聴覚学科	14人(3人)				
	医学検査学科	31人(4人)				
	放射線・情報科学科	22人(2人)				

※ 成田看護学部、小田原保健医療学部では、特待奨学生 B の選抜は行いません。

特待奨学生の選抜について

- 特待奨学生 B は、試験結果の科目合計得点率が60%以上（薬学部、福岡薬学部では300点満点中180点以上、保健医療学部、医療福祉学部、成田保健医療学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、福岡保健医療学部では200点満点中120点以上）の者を対象として選抜します。
- 詳細は P.8 ~ を確認してください。

入試日程
・
試験場

- 本学キャンパスのほかに、地方試験場を設置します。日程により、地方試験場が異なりますので注意してください。
- 各地方試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

	学部	日程A	日程B	日程C
		2023年 1月28日(土)	2023年 1月29日(日)	2023年 1月30日(月)
試験日 ・ 試験地	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	盛岡・仙台・大田原 水戸・高崎・成田 東京・横浜・小田原 静岡・山口・福岡 大川・佐賀・熊本 大分・鹿児島・沖縄	仙台・大田原・水戸 高崎・成田・東京 横浜・小田原・静岡 福岡・大川	郡山・大田原・成田 東京・長野・小田原 北九州・福岡・大川 長崎・宮崎
試験場	盛岡：マリオス（岩手県） 仙台：ハーネル仙台（宮城県） 郡山：駿優予備学校郡山校（福島県） 大田原：大田原キャンパス（栃木県） 水戸：水戸駿優予備学校本部校舎（茨城県） 高崎②：ピエント高崎（群馬県） 成田：成田キャンパス（千葉県） 東京：東京赤坂キャンパス（東京都） 長野：長野予備学校（長野県） 横浜：AP横浜（神奈川県） 小田原：小田原キャンパス（神奈川県） 静岡：グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）（静岡県）	山口：山口グランドホテル（山口県） 北九州：パークサイドビル（福岡県） 福岡：国際医療福祉大学大学院 福岡キャンパス（福岡県） 大川：大川キャンパス（福岡県） 佐賀：佐賀県教育会館（佐賀県） 長崎：出島メッセ長崎（長崎県） 熊本：熊本市国際交流会館（熊本県） 大分：ソレイユ（大分県） 宮崎：宮崎県農協会館 JA・AZMホール 別館（宮崎県） 鹿児島：サンプラザ天文館（鹿児島県） 沖縄：那覇尚学院別館（沖縄県）		
出願期間	2022年12月20日(火)～2023年1月12日(木) [消印有効]			
合格発表日	2023年2月6日(月) 13:00			
入学手続期間	一括納入方式 分割納入方式	2023年2月6日(月)～2023年2月14日(火) [消印有効]		
	二段階納入方式	(1次手続) 2023年2月6日(月)～2023年2月14日(火) [消印有効] (2次手続) 2023年2月15日(水)～2023年3月9日(木) [消印有効]		

※試験場へのアクセスは、P.80～83を確認してください。

併願について

- 試験日自由選択制により、同一学部・学科に最大3回出願することができます。
- 1日（1回）の試験で、複数の学部を併願することができます。
 - ＜保健福祉系学部＞
保健医療学部、医療福祉学部、成田看護学部、成田保健医療学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部の中から最大7学部を併願することができます。
 - ＜薬系学部＞
薬学部、福岡薬学部の2学部を併願することができます。
- 同一日程において、保健福祉系学部と薬系学部を併願することはできません。
- 複数学部に複数日程（複数回）出願することができます。
- 同一学部・学科を複数回受験した場合には、最も成績の良い試験日の結果を合否判定に使用します。
- 同一日程において、同一学部内の複数の学科を第一志望学科として出願することはできません。同一学部内の複数の学科を志望する場合は、異なる日程で第一志望学部・学科を変更して出願するか、第二・第三志望制度を利用してください（P.11参照）。

一般選抜前期

選抜方法 ・ 時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

学部	試験時間		科目		配点	
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 成田看護学部 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	入室時間	9:00~9:40	—	—	—	
	3科目型 1時限目	10:00~12:00 (120分)	選択 科目	必須	●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	各100点 × 2科目
				選択	次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○国語総合 * ₂ ○日本史 B ○数学 I・数学 A * ₃ ○数学 II・数学 B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈	
	2時限目	13:10~14:10 (60分)	必須 科目	小論文 (600字以内)		段階評価
保健医療学部 (放射線・情報科学科) 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科)	入室時間	9:00~9:40	—	—	—	
	3科目型 1時限目	10:00~12:00 (120分)	選択 科目	必須	●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	各100点 × 2科目
				選択	次の6科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学 II・数学 B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈	
	2時限目	13:10~14:10 (60分)	必須 科目	小論文 (600字以内)		段階評価
医療福祉学部 ①	入室時間	9:00~9:40	—	—	—	
	2科目型 1時限目	10:00~12:00 (120分)	選択 科目	次の10科目から2科目を選択 (マークシート方式) ◎英語 * ₁ ◎国語総合 * ₂ ○日本史 B ○数学 I・数学 A * ₃ ○数学 II・数学 B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○化学基礎・化学 * ₆ ○生物基礎・生物 * ₇ ○物理基礎・化学基礎 * ₈ ○生物基礎・化学基礎 * ₈ ※◎の2科目から最低1科目を選択してください。	各100点 × 2科目	
薬学部 福岡薬学部	入室時間	9:00~9:40	—	—	—	
	1時限目	10:00~12:00 (120分)	選択 科目	必須	●英語 * ₁ (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	各100点 × 2科目
				選択	次の4科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学 I・数学 A * ₃ ○数学 II・数学 B * ₄ ○物理基礎・物理 * ₅ ○生物基礎・生物 * ₇	
2時限目	13:10~14:10 (60分)	必須 科目	化学基礎・化学 * ₆ (マークシート方式)		100点	

① 注意

医療福祉学部のみを受験する場合は2科目型受験になります。

医療福祉学部と他学部を同一試験日に併願する場合は、3科目型受験となり、必ず選択科目のうち1科目は英語を選択してください。なお、医療福祉学部の合否判定には選択2科目の結果のみを使用し、小論文の結果は使用しません。

- *1 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。
- *2 国語総合は、[古文]、[漢文]を除きます。
- *3 数学Aは、[場合の数と確率]、[図形の性質]の範囲から出題します。
- *4 数学Bは、[数列]、[ベクトル]の範囲から出題します。
- *5 物理は、[様々な運動]、[波]、[電気と磁気]の範囲から出題します。
- *6 化学は、[高分子化合物の性質と利用]を除く範囲から出題します。
- *7 生物は、[生命現象と物質]、[生殖と発生]、[生物の環境応答]の範囲から出題します。
- *8 「物理基礎・化学基礎」、「生物基礎・化学基礎」の試験について、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜

成績上位合格者から、特待奨学生B（在学期間中の授業料30%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

特待奨学生特別選抜で入学手続（見込みも含む）を行っている者（二段階納入方式の1次手続のみ行った（見込みも含む）者も含む）は、同一学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま、大学入学共通テスト利用選抜にチャレンジ受験することができます。詳細はP.10を確認してください。

※ 成田看護学部、小田原保健医療学部では特待奨学生Bを選抜しないため、大学入学共通テスト利用選抜にチャレンジ受験することはできません。

※ 総合型選抜、学校推薦型選抜〔公募制/指定校制〕、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜〔11月〕、留学生特別選抜〔11月〕の入学手続者は、大学入学共通テスト利用選抜にチャレンジ受験することはできません。

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

次の(1)~(3)の条件のいずれかに該当する者で、令和5年度大学入学共通テストを受験するもの

- 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

* 上記出願資格(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内「受験生応援Navi」を確認してください。

募集人員

() 内の人数は特待奨学生Bの選抜者数です。

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員	
保健医療学部	看護学科	17人(4人)	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	12人(5人)	
	理学療法学科	17人(4人)		医療マネジメント学科	8人(5人)	
	作業療法学科	6人(4人)	小田原保健医療学部	看護学科	10人(一)	
	言語聴覚学科	11人(4人)		理学療法学科	10人(一)	
	視機能療法学科	3人(3人)		作業療法学科	3人(一)	
放射線・情報科学科	22人(4人)	福岡保健医療学部	理学療法学科	4人(4人)		
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科		18人(10人)	作業療法学科	3人(3人)	
薬学部	薬学科	30人(25人)	福岡薬学部	医学検査学科	8人(4人)	
成田看護学部	看護学科	16人(一)		薬学	20人(15人)	
成田保健医療学部	理学療法学科	12人(4人)				
	作業療法学科	5人(2人)				
	言語聴覚学科	5人(3人)				
	医学検査学科	12人(4人)				
	放射線・情報科学科	8人(2人)				

※成田看護学部、小田原保健医療学部では、特待奨学生Bの選抜は行いません。

特待奨学生の選抜について

- 特待奨学生Bは、試験結果の科目合計得点率が60%以上（保健医療学部、薬学部、成田保健医療学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、福岡保健医療学部、福岡薬学部では300点満点中180点以上、医療福祉学部では200点満点中120点以上）の者を対象として選抜します。
- 詳細はP.8~を確認してください。

入試日程

試験日	個別学力検査等は実施しません <大学入学共通テスト 2023年1月14日(土)・15日(日)>	
出願期間	2022年12月20日(火)~2023年1月12日(木) [消印有効]	
合格発表日	2023年2月13日(月) 13:00	
入学手続期間	一括納入方式 分割納入方式	2023年2月13日(月)~2023年2月21日(火) [消印有効]
	二段階納入方式	(1次手続) 2023年2月13日(月)~2023年2月21日(火) [消印有効] (2次手続) 2023年2月22日(水)~2023年3月9日(木) [消印有効]

併願について

- 一度の出願登録で複数の学部を併願することができます。
- 第二・第三志望制度を利用できます(P.11参照)。

選抜方法

出願書類および令和5年度大学入学共通テストの以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

学部	科目		配点	備考
保健医療学部 成田看護学部 成田保健医療学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	必須	英語 [リスニングを除く]	100点	—
	選択	次の12科目のうち高得点の 2科目 を合否判定の対象とします。 ○国語[近代以降の文章] ○日本史B ○世界史B ○現代社会 ○数学Ⅰ・数学A ◎数学Ⅱ・数学B ◎物理 ◎化学 ◎生物 ◇物理基礎・化学基礎* ◇生物基礎・化学基礎* ◇物理基礎・生物基礎* ※保健医療学部 放射線・情報科学科、成田保健医療学部 放射線・情報科学科を第一志望とする者は、◎または◇の7科目のうち最低1科目を合否判定の対象とするため、必ず受験してください。 ※「物理」、「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせて合否判定することはありません。	各100点 × 2科目	3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用します。
医療福祉学部	選択	次の9科目のうち高得点の 2科目 を合否判定の対象とします。 ◎英語 [リスニングを除く] ◎国語 [近代以降の文章] ○日本史B ○世界史B ○現代社会 ○倫理 ○政治・経済 ○倫理、政治・経済 ○数学Ⅰ・数学A ※◎の2科目のうち最低1科目を合否判定の対象とするため、必ず受験してください。	各100点 × 2科目	3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用します。
薬学部 福岡薬学部	必須	英語 [リスニングを除く]	100点	—
		化学	100点	—
	選択	次の4科目のうち高得点の 1科目 を合否判定の対象とします。 ○数学Ⅰ・数学A ○数学Ⅱ・数学B ○物理 ○生物	100点	2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を判定に使用します。
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	必須	英語 [リスニングを除く]	100点	—
	選択	次の13科目のうち高得点の 2科目 を合否判定の対象とします。 ○国語[近代以降の文章] ○日本史B ○世界史B ○地理B ○現代社会 ○政治・経済 ○倫理、政治・経済 ○数学Ⅰ・数学A ○化学 ○生物 ◇物理基礎・化学基礎* ◇生物基礎・化学基礎* ◇物理基礎・生物基礎* ※「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせて合否判定することはありません。	各100点 × 2科目	3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用します。

*「物理基礎・化学基礎」、「生物基礎・化学基礎」、「物理基礎・生物基礎」の試験について、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

一般選抜後期

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

次の(1)~(3)の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

*上記出願資格(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内「受験生応援Navi」を確認してください。

募集人員

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	若干名	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	若干名
	理学療法学科	若干名		医療マネジメント学科	若干名
	作業療法学科	若干名	小田原保健医療学部	看護学科	若干名
	言語聴覚学科	若干名		理学療法学科	若干名
	視機能療法学科	若干名		作業療法学科	若干名
放射線・情報科学科	若干名	福岡保健医療学部	理学療法学科	若干名	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科		作業療法学科	若干名	
薬学部	薬学科	若干名	福岡薬学部	医学検査学科	若干名
成田看護学部	看護学科	若干名		薬学科	若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	若干名			
	作業療法学科	若干名			
	言語聴覚学科	若干名			
	医学検査学科	若干名			
	放射線・情報科学科	若干名			

入試日程 試験場

試験日	2023年3月4日(土)	
試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス(栃木県)
	成田看護学部 成田保健医療学部	成田：成田キャンパス(千葉県)
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス(東京都)
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス(神奈川県)
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス(福岡県)
出願期間	2023年2月14日(火)~2023年2月23日(木) [消印有効]	
合格発表日	2023年3月10日(金) 13:00	
入学手続期間	2023年3月10日(金)~2023年3月16日(木) [消印有効]	

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

併願について

- 第二・第三志望制度を利用できます(P.11参照)。

選抜方法
・
時間割

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

学部	試験時間	科目	配点	
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	入室時間	9:00～9:40	—	
	1時限目	10:00～11:00 (60分)	英語 * ₁ (マークシート方式)	100点
	2時限目	11:40～	個人面接 (約10分)	段階評価
保健医療学部 (放射線・情報科学科) 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科)	入室時間	9:00～9:40	—	
	1時限目	10:00～11:00 (60分)	数学 I・数学A * ₂ (マークシート方式)	100点
	2時限目	11:40～	個人面接 (約10分)	段階評価
薬学部 福岡薬学部	入室時間	9:00～9:40	—	
	1時限目	10:00～12:00 (120分)	学力検査 [英語・化学]* ₃ (マークシート方式)	各100点 計200点
	2時限目	12:30～	個人面接 (約10分)	段階評価

*1 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。

*2 数学Aは、[場合の数と確率]、[図形の性質]の範囲から出題します。

*3 学力検査は、英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」、化学「化学基礎・化学(化学は[高分子化合物の性質と利用]を除く範囲)」から出題します。

⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

社会人特別選抜 [11月／1月]

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

本学を専願し、次の(1)～(4)のいずれかの条件を満たす者

(1) 社会人

- ア. 高等学校または中等教育学校卒業後、保健・医療・福祉分野の施設等において、出願時点で1年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者
- イ. 大学入学資格を有し、2023年4月1日現在で満25歳以上であり、かつ出願時点で2年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者

(2) 大学卒業（見込み）者

4年制大学卒業または2023年3月卒業見込みの者、およびそれと同等の資格を有する者

(3) 国家資格保持者

大学入学資格を有し、次のいずれかの国家資格を有する者
看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、診療放射線技師、医師、歯科医師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、義肢装具士、管理栄養士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師、柔道整復師、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師

(4) 特殊技能に優れた者

スポーツや芸術などの分野での特殊技能に優れた者で、大学入学資格を有するもの（社会人）

募集人員

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	各回若干名	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	各回若干名
	理学療法学科	各回若干名		医療マネジメント学科	各回若干名
	作業療法学科	各回若干名	小田原保健医療学部	看護学科	各回若干名
	言語聴覚学科	各回若干名		理学療法学科	各回若干名
	視機能療法学科	各回若干名		作業療法学科	各回若干名
医療福祉学部	放射線・情報科学科	各回若干名	福岡保健医療学部	理学療法学科	各回若干名
	医療福祉・マネジメント学科	各回若干名		作業療法学科	各回若干名
薬学部	薬学科	各回若干名	福岡薬学部	医学検査学科	各回若干名
成田看護学部	看護学科	各回若干名		薬学科	各回若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	各回若干名			
	作業療法学科	各回若干名			
	言語聴覚学科	各回若干名			
	医学検査学科	各回若干名			
	放射線・情報科学科	各回若干名			

入試日程

	11月	1月
試験日	2022年11月19日(土)	2023年1月31日(火)
出願期間	2022年11月1日(火)～ 2022年11月10日(木) [消印有効]	2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木) [消印有効]
合格発表日	2022年12月1日(木) 13:00	2023年2月6日(月) 13:00
入学手続期間	2022年12月1日(木)～ 2022年12月13日(火) [消印有効]	2023年2月6日(月)～ 2023年2月14日(火) [消印有効]

試験場

試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス（栃木県）
	成田看護学部 成田保健医療学部	成田：成田キャンパス（千葉県）
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス（東京都）
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス（神奈川県）
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス（福岡県）

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

選抜方法
・
時間割

- 各回とも、選抜方法は同じです。
- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

学部	試験時間		科目	配点
保健医療学部 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	入室時間	9:00～9:40	—	—
	1時限目	10:00～11:00（60分）	小論文（800字以内）	段階評価
	2時限目	11:40～	個人面接（約15分）	段階評価
薬学部 福岡薬学部	入室時間	9:00～9:40	—	—
	1時限目	10:00～11:00（60分）	小論文（800字以内）	段階評価
	2時限目	11:40～13:40（120分）	学力検査 [英語・化学]* （マークシート方式）	各100点 計200点
	3時限目	14:15～	個人面接（約15分）	段階評価

* 学力検査は、英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」、化学「化学基礎・化学（化学は〔高分子化合物の性質と利用〕を除く範囲）」から出題します。

⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

留学生特別選抜 [11月/1月]

出願資格

保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部 / 成田看護学部 / 成田保健医療学部 / 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
小田原保健医療学部 / 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部

次の(1)~(5)のすべての条件を満たす者

- (1) 日本国籍を有しない者で、かつ日本国の永住許可を得ていないもの
- (2) 外国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。ただし、12年の課程のうち、日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した期間が通算3年以内である場合も資格を有するものとする。
※日本にある外国人学校や文部科学大臣が認定した在外教育施設に在学した場合は、その在学期間を日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した者と同様に扱います。
- (3) 入学時までに入出国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者
- (4) 日本語での授業を受けるのに差し支えない程度の日本語能力を有する者
- (5) 独立行政法人日本学生支援機構による「日本留学試験」を2021年6月から2022年11月の間に受験している者（必ず「日本語」を受験していること）

※日本留学試験を複数回受験している場合は、いずれか1回分を志願者が選択してください。

※日本留学試験を受験できない日本以外の国から出願をする場合は、出願前2年以内に「日本語能力試験」のN2以上を受験し、その成績を証明する書類を提出できる者に限り出願を認めます（日本留学試験が実施されていない国に在住している者に限る）。

募集人員

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員	
保健医療学部	看護学科	各回若干名	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	各回若干名	
	理学療法学科	各回若干名		医療マネジメント学科	各回若干名	
	作業療法学科	各回若干名	小田原保健医療学部	看護学科	各回若干名	
	言語聴覚学科	各回若干名		理学療法学科	各回若干名	
	視機能療法学科	各回若干名		作業療法学科	各回若干名	
	放射線・情報科学科	各回若干名		理学療法学科	各回若干名	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	各回若干名	福岡保健医療学部	作業療法学科	各回若干名	
薬学部	薬学科	各回若干名		医学検査学科	各回若干名	
成田看護学部	看護学科	各回若干名	福岡薬学部	薬学科	各回若干名	
成田保健医療学部	理学療法学科	各回若干名				
	作業療法学科	各回若干名				
	言語聴覚学科	各回若干名				
	医学検査学科	各回若干名				
	放射線・情報科学科	各回若干名				

入試日程
・
試験場

	11月	1月
利用可能な日本留学試験	2021年6月、2021年11月、 2022年6月のいずれか	2021年6月、2021年11月、 2022年6月、2022年11月のいずれか
試験日	2022年11月19日(出)	2023年1月31日(火)
出願期間	2022年11月1日(火)～ 2022年11月10日(木) [消印有効]	2022年12月20日(火)～ 2023年1月12日(木) [消印有効]
合格発表日	2022年12月1日(木) 13:00	2023年2月6日(月) 13:00
入学手続期間	2022年12月1日(木)～ 2022年12月13日(火) [消印有効]	2023年2月6日(月)～ 2023年2月14日(火) [消印有効]

試験場	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	大田原：大田原キャンパス（栃木県）
	成田看護学部 成田保健医療学部	成田：成田キャンパス（千葉県）
	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	東京：東京赤坂キャンパス（東京都）
	小田原保健医療学部	小田原：小田原キャンパス（神奈川県）
	福岡保健医療学部 福岡薬学部	大川：大川キャンパス（福岡県）

※試験場へのアクセスは、P.80を確認してください。

※日本国外に居住し、日本の在留資格を有していない者や在留資格「短期滞在」の者は**必ず【11月】実施の入試に出願してください。**【1月】実施の入試に出願することはできません。

※海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず入試事務統括センターに連絡してください。
(TEL: 0476-20-7810 Eメール: admission@iuhw.ac.jp)

選抜方法
・
時間割

- 各回とも、選抜方法は同じです。
- 出願書類と日本留学試験および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 日本留学試験で、「日本語」以外の科目を受験している場合はその得点も合否判定の参考とします。

学部	試験時間		科目	配点
保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	入室時間	9:00～9:40	—	—
成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	1時限目	10:00～11:00 (60分)	小論文 (600字以内)	段階評価
小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	2時限目	11:40～	個人面接 (約15分～30分)	段階評価

《日本留学試験の詳細は日本学生支援機構へ》

ホームページ: <https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/>

TEL: 0570-55-0585 FAX: 045-620-7962 Eメール: eju@sdcj.co.jp



⇒出願手続についてはP.54～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.11～を確認してください。

出願手続 ▶ 出願に関する注意事項

注意事項

- 出願書類の所定用紙は、必ず2023年度入試用を使用してください。
- 出願する学部・入試区分、志願者の経歴等により提出する書類等が異なります（詳細はP.66～参照）。
- 出願書類の記入には黒の筆記具を使用してください。本学でコピー、データ化しますので、濃くはつきりと記入してください（P.85〈記入上の注意〉参照）。
- 調査書等の証明書類は必ず原本を提出してください。ただし、海外の高等学校を卒業した者等で、証明書類が原本しか発行されない場合は出願書類について相談に応じます。入試事務統括センターにお問い合わせください。
- 外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。
- **出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類（戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等）を提出してください。**ただし、「澤」と「沢」のように戸籍上の氏名が旧字体で、調査書上の氏名が常用漢字の場合は提出する必要はありません。
- 出願期間を過ぎて提出されたもの、および出願書類に不備のあるものは受理しません。提出する前に、出願用宛名ラベルにあるチェック表を利用して、不備や不足書類のないように確認してください。
- **一度納入した入学検定料や提出された出願書類はいかなる場合も返還しません。**
- **一度受理した書類の内容（志望学部・学科、入試区分、試験地等）の変更は一切認めません。**
- 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、出願受理や、合格・入学許可を取り消すことがあります。

出願サイトの操作方法、入学検定料の納入方法に関する問い合わせ先

- イーサービスサポートセンター TEL.0120-977-336 [24時間受付]

上記以外の出願手続に関する問い合わせ先

- 入試事務統括センター TEL.0476-20-7810 [土曜・日曜・祝日を除く 9:00~17:00]

《志願者アンケートご回答のお願い》

本学に出願される志願者に、志願者アンケートへのご協力をお願いいたします。
アンケートの回答方法については、出願時に出願サイトの案内に沿って進めてください。
なお、このアンケートは今後の広報活動の参考とするために実施するものであり、入試の可否には一切影響しません。

再出願者の出願書類の取り扱いについて

以下の入試区分では再出願者の出願手続に関する負担を軽減するため、志願票以外の出願書類はすでに提出されたものを再利用します。再出願者は、志願票のみの提出で出願が可能です。

再出願する入試区分	対象者	出願書類
特待奨学生特別選抜	● チャレンジ受験者	志願票のみ提出
一般選抜前期 大学入学共通テスト利用選抜 一般選抜後期	● 特待奨学生特別選抜以降の 再出願者 (チャレンジ受験者を含む)	志願票のみ提出 ※前回提出した出願書類の記載内容に変更がある場合は、変更後の書類を提出してください。

出願手続 ▶ インターネット出願の前に準備すること

- 全入試区分とも出願サイトを利用して出願を行います。
- 出願に必要な書類や注意事項は、P.66～に記載しています。出願する入試区分等により準備する書類が異なるので、よく確認して間違いのないようにしてください。
- 出願サイト上にある「よくある質問 (QA)」や「インターネット出願ガイド (QA)」(以下、QA) も併せて確認してください。

出願期間の前に、下記の事項を確認・準備しておいてください。

出願書類の確認

P.66～を参照し、出願に必要な書類を確認して準備してください。

注意！

「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

ネット環境の確認

インターネットに接続されたパソコン（推奨）を通じて出願を行います。スマートフォンやタブレットを利用して出願することもできます。ただし、OS、ブラウザ等のバージョン、通信環境等の要因により出願手続が正常に完了しない場合があります。動作が不安定な場合は必ずパソコンから手続をやり直してください。

また、ボタン等をクリックしても画面が切り替わらない場合でも、何度もクリックせずに、処理・通信が完了するまでお待ちください。

なお、以下の機器には対応していません。絶対に使用しないでください。

- ・ 携帯電話
- ・ Webページ閲覧機能つきゲーム機・テレビ等

メールアドレスの用意

出願サイトへのログイン時にメールアドレスを登録します。

メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等を取得してください。

印刷環境の用意

「志願票」「受験票」等を印刷しますので、プリンターを用意してください（モノクロ可）。

自宅にプリンターがない場合は、パソコンやプリンターがある在学中の高校や塾・予備校を利用する、または知人に借りる等してください。

コンビニエンスストアのネットプリントサービスを利用することも可能です。

入学検定料の納入方法の確認

各自に合った納入方法を選択してください。（P.64参照）

顔写真データの用意

出願サイトに顔写真データをアップロードしますので、あらかじめデータファイルを準備してください。（P.59参照）

出願用の角2サイズの封筒を用意 (A4サイズの書類が入る封筒)

出願書類を郵送するため、市販の角2サイズの封筒を用意してください。

出願手続 ▶ 出願手続の流れ

STEP 1 出願サイトにアクセス

本学ホームページ「受験生応援Navi」へアクセス
「インターネット出願サイト」をクリックします。



STEP 2 マイページ作成

①メールアドレスを登録

出願サイトのログイン時にメールアドレスを登録します。
アドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等を取ってください。
大学から重要なお知らせを送信する場合がありますので、常に確認ができるメールアドレスを登録してください。
※携帯電話会社のメールアドレス（docomo、au、softbank等）を登録する方は、**「@iuhw.ac.jp」および「customer@iuhw.campus-gate.com」**を受信できるように、**ドメイン指定解除を必ず設定してください。**

②パスワードを登録

半角英数字でパスワードを登録してください。

③マイページへログイン

登録したメールアドレスとパスワードを入力して、ログインをクリックします。
ログインすると、自分専用のマイページが表示されます。

④注意事項の確認

マイページ上で、出願にあたっての注意事項を確認してください。

⑤個人情報の登録

画面の指示に従って、志願者の個人情報、必要情報を入力してください。
※個人情報は出願期間開始前から登録することができます。（P.58参照）

STEP 3 出願情報の登録

出願開始日の9:00から出願情報の登録が可能になります。

①出願情報の選択

マイページの「出願を進める」をクリックし、入試検索画面に進みます。画面の指示に従って、志望する入試区分、学部・学科等を選択してください。
※ブラウザの「戻る」ボタン等は使わず、必ず出願サイト内のボタンを操作して、画面を移動してください。

②入学検定料納入方法の選択

画面に表示されている各種納入方法から、入学検定料の納入方法を選択してください。
※入学検定料の他に手数料がかかります。（P.64参照）

③内容の確認・出願申込完了

確認画面にて選択した内容、入力した内容を確認し、「出願情報確定」ボタンをクリックすると出願申込完了画面になります。
申込完了後に内容の修正を行いたい場合は、QAを参照してください。

注意！ 出願申込が完了しても、まだ出願手続は完了していません。

引き続き所定の期日までに、入学検定料の納入と、印刷した志願票および出願書類（調査書等）の郵送を完了してください。
※所定の期日までに出願に必要な書類の郵送ができず、出願手続が完了しなかった場合にも、一度納入された入学検定料は返還できません。出願手続にあたっては十分に注意してください。

STEP 4 志願票等の印刷（A4サイズ）

出願申込完了画面の「志願票等の印刷」をクリックし、志願票等のPDFを表示します。
表示した志願票や宛名ラベル等をプリンターで印刷します。
※印刷はA4用紙・縦で片面で印刷してください（モノクロ可）。
志願票に記載された内容に誤りがないかを必ず確認してください。

出願期間
開始前から
用意する

出願期間内
に行つ

STEP5 入学検定料の納入

出願申込時に選択した納入方法に従って入学検定料を納入してください。詳細は、志願票と一緒に印刷される「納入手順書」を確認してください。

※入学検定料の納入期間は出願申込完了後2日間（出願最終日を除く：詳細はP.64を確認）です。

※納入期間を過ぎた場合は支払いができませんので、再度出願申込を行ってください。（QA参照）

※納入時や納入後に発行されたレシート・取扱明細書は、試験が終了するまで大切に保管してください。
レシート・取扱明細書を大学に提出する必要はありません。

※特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜の入学検定料割引制度は一度のインターネット出願で同時に申し込んだ場合のみ適用されます。

STEP6 出願書類の郵送

①提出書類の確認

P.66以降を参照し、出願に必要な書類（調査書、志願理由書等）を準備してください。

②郵便局窓口で郵送手続

STEP4で印刷した「宛名ラベル」を角2サイズの封筒（A4サイズの書類が入る封筒）に貼り、必要な書類を封入して郵便局の窓口から簡易書留の速達で郵送してください。

注意！ 追加出願登録を行った場合の出願書類の郵送について

【特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜】

該当入試において、「STEP5 入学検定料の納入」までを終えた後に別の日程・学部を追加で出願登録すると、先に出力した志願票とは異なるバーコード番号の志願票が出力されます。**この場合は出力されたすべての志願票を郵送してください。**

※郵送の際の宛名ラベルは、追加登録後に新たに出力したものを使用してください。

※追加登録前に、先の出願書類一式を既に郵送している場合は、新たに出力した志願票のみを追加で郵送してください。

※STEP6までを各入試区分の出願期間【消印有効】内に終わってください。

STEP7 受験票の確認・印刷

出願書類が大学到着後、通常5日以内（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）にメールにて「**受験票**」発行の連絡を行います。出願サイトのマイページから受験票を表示・印刷してください。

次の事項を確認し、誤りがある場合は、至急、入試事務統括センター（TEL：0476-20-7810）に連絡してください。

入試区分 学部・学科 受験番号 氏名 試験日 試験場

受験票（受験番号）は試験日ごと（大学入学共通テスト利用選抜は出願した学部・学科ごと）に発行されます。

注意！ 受験票の郵送はしません。

受験票は、必ず志願者が出願サイトの「マイページ」からA4用紙で印刷の上（モノクロ可）、試験当日持参してください。

出願期間内
に行く

出願手続 ▶ 個人情報の登録に関する注意事項

出願サイト 個人情報の 登録

出願サイトでは、マイページ作成後に以下の個人情報を登録する必要があります。出願期間開始前でも登録することができますので、なるべく早めに個人情報の登録を完了してください。

- 氏名や住所等の基本情報
- 出身校等の学校情報（学校名、課程、学科、卒業（見込）年月）
- 学歴・職歴等の履歴
- 資格や大会等の活動実績（名称、取得年月、級位・スコア等）⇒ 右表
- 顔写真データ

出願サイト 登録時の注意

①入力できる文字の種類に制限があります。

入力できない場合は類似した文字や数字等に置き換えてください。

ローマ数字（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・・・）→ 1・2・3

→ JIS規格第1水準・第2水準以外の文字は類似した漢字に置き換えてください。

置き換えができない漢字がある場合はカタカナに置き換えてください。氏名の文字をカタカナで置き換える場合はすべてをカタカナで入力してください。

例：高 → 高、崎 → 崎、国際 太郎 → コクサイ タロウ

②出身校等学校欄について

次のいずれかに該当する場合は、出願サイトの入力指示に従って入力してください。

高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2023年3月31日までに合格見込みの者
大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2023年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものを
文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトウア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCEALレベル取得者等
認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2023年3月31日までに修了見込みの者
専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者および2023年3月31日までに修了見込みの者

③履歴欄について

- 小学校入学以降の学歴・職歴について、空白期間のないように開始年月の古い順から詳細に入力してください。
- **既卒の場合は予備校（校舎等）・自宅学習・他大学在籍・職歴・無職期間等についても全て入力してください。**
- それぞれの履歴については、校名と、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在職等の状況を明確に入力してください。
- 短期大学および大学等に在学中の者または在学したことのある者は、大学・学部・学科および在籍中・卒業・退学等の状況を明確に入力してください。

履歴の入力例

〈2023年3月卒業見込の場合〉

- ・ 2011年4月～2017年3月 ○○○小学校卒業
- ・ 2017年4月～2020年3月 □□□中学校卒業
- ・ 2020年4月～2023年3月 △△△高等学校卒業見込

※前籍校を転学している場合は、以下の例のように入力してください。

- ・ 2011年4月～2017年3月 ○○○小学校卒業
- ・ 2017年4月～2020年3月 □□□中学校卒業
- ・ 2020年4月～2021年3月 ◇◇◇高等学校転学
- ・ 2021年4月～2023年3月 △△△高等学校卒業見込

〈既卒の場合〉

- ・ 2009年4月～2015年3月 ○○○小学校卒業
- ・ 2015年4月～2018年3月 □□□中学校卒業
- ・ 2018年4月～2021年3月 △△△高等学校卒業
- ・ 2021年4月～2022年3月 自宅学習
- ・ 2022年4月～2023年3月 ○○○予備校 在籍中

※大学等の在籍歴や職歴のある者は、上記の履歴に加えて以下の例のように入力してください。

- ・ 2014年4月～2018年3月 ◇◇◇大学○○学部○○学科卒業
- ・ 2018年4月～2020年3月 △△△大学院□□専攻修士課程修了
- ・ 2020年4月～2023年3月 (株)○○○在職中

出願手続 ▶ 志願票の出力例

⑥特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜において追加出願登録を行った場合、バーコード番号が異なる志願票が出力されます。出力された志願票はすべて提出してください。

国際医療福祉大学 **⑥** 000051 2022年9月21日 09:50

2023 (令和5) 年度 入学試験

志願票

※大学使用欄

※大学使用欄

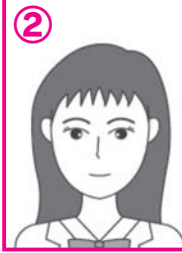
①登録した情報に誤りがないか確認してください。

①

志願者	カナ氏名	ダイガク ハナコ	性別	国籍
	氏名	大学 花子	女性	日本国籍
	生年月日	1996年 8月 3日 満26歳 (2023年4月 1日時点)		

②P.59「顔写真について」の「悪い例」のようになっていないか確認してください。顔写真を修正する場合は、マイページの「個人情報登録・変更する」より再度顔写真をアップロードしてください。

連絡先	電話番号	携帯番号	080-1234-5678
	メールアドレス	admission@iuhw.ac.jp	
	住所	千葉県成田市公津の杜4-3	



出身 高校等	出身	△△△	所在地	千葉県
	高校等	[12345A] 高等学校		
	課程・学科	全日制 国際科	卒業年月	2015年3月

入試区分		試験日	試験地
総合型選抜		10月15日	大田原(栃木県)
第一志望学部	第一志望学科	第二志望学科	第三志望学科
保健医療学部(栃木県)	作業療法学科	-	-

③履歴欄は空白期間のないように登録してください。

③

履歴	
2003年4月～2009年3月	〇〇〇小学校卒業
2009年4月～2012年3月	□□□中学校卒業
2012年4月～2015年3月	△△△高等学校卒業
2015年4月～2019年3月	〇〇〇大学理工学部理工学科 卒業
2019年4月～2023年3月	(株)◇◇◇在職中

④受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。

④

受験上および就学上の配慮を必要とする事項

⑤大学入学共通テスト利用選抜に出願する者は、大学入学共通テスト成績請求票を貼付してください。

⑤

共通テスト利用選抜志願者のみ
令和5共通テスト成績請求票
私立大学・公私立短期大学用

貼付欄

※過年度の成績は利用できません。

入学検定料 (手数料)	
決済方法	
決済番号 (クレジットカードのみ)	
納入期限	

領収書等の
提出は不要です

※志願票のフォームは入試区分により異なります。

- ※氏名・個人情報等の登録内容に修正事項がある場合、下記のように対応してください。
- ・出願書類発送前の場合：マイページで修正の上、志願票を印刷し直して提出してください。その際、修正内容が反映されているか確認してください。
 - ・出願書類発送後の場合：マイページで修正の上、入試事務統括センターに連絡してください。
 - ・受験票発行後の場合：入試事務統括センターに連絡してください。

国際医療福祉大学

全員提出

2023 (令和5) 年度 入学試験

(フリガナ)

ダイガク ハナコ

氏名

大学 花子

活動実績報告書

①入力した活動実績の内容を証明する書類の右上に資料番号(①～⑩)を記入してください。

証明書類がないものや根拠が乏しい場合は評価の参考としない場合がありますので注意してください。

②GTECについては、受験した問題の種別(4技能版、Advanced等)の詳細を入力してください。

③「4. 課外活動・社会貢献活動等」については、入力した活動内容を証明する書類の提出は不要です。

※必ず全員提出してください。

※記載した下記1～3の活動実績の内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌記事等)を添付してください。証明書類は1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ(片面)にコピーして提出してください。ただし、それだけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。なお、「4. 課外活動・社会貢献活動等」については、入力した活動内容を証明する書類は不要です。

※証明書類の右上には資料番号欄と同じ番号「①～⑩」を記入してください。

1. 語学等(語学に関する資格・試験スコア等) ※中学入学以後に取得したものに限り

資料番号	取得年月	資格等の名称【全角56字以内】	取得級位・スコア等【全角28字以内】
①	②年 3 月	実用英語技能検定	準2級・総合スコア1800
②	2021年 6 月	GTEC (4技能版・Advanced)	取得スコア800
③	年 月		
④	年 月		
⑤	年 月		

2. 資格等(語学以外に関する資格) ※中学入学以後に取得したものに限り

記載事項なし

資料番号	取得年月	資格等の名称【全角56字以内】	取得級位・段位等【全角28字以内】
⑥	年 月		
⑦	年 月		
⑧	年 月		

3. 大会・コンクール等 ※高校入学以後の全国および都道府県規模の大会・コンクールに限り

資料番号	開催年月	大会・コンクールの名称/種目名/大会全体の参加人数・チーム数【全角60字以内】	順位・成績・記録(個人・団体)【全角24字以内】
⑨	2014年 8 月	第80回千葉県高等学校吹奏楽コンクール/課題曲部門/全50校	銀賞
⑩	年 月		

③ 4. 課外活動・社会貢献活動等 ※高校入学以後の活動に限り

活動時期	活動の概要(自身が努力してきた内容やプロセスを記入すること)【全角215字以内】
<input checked="" type="checkbox"/> 高校1年次	高校1年次にアメリカで1ヶ月間のホームステイに参加した。言語や文化の異なる環境に身を置くことに不安もあったが、積極的に自己表現するよう努めた。始めのうちは意思の疎通が思うようにいかず慣れを覚えることも多かったが、身振り手振りも加えて必死に伝えようと試みるうちに会話が続くようになっていき、ホストファミリーとの距離を縮めることができた。
<input type="checkbox"/> 高校2年次	
<input type="checkbox"/> 高校3年次	
<input type="checkbox"/> 高校卒業後	
<input type="checkbox"/> 高校1年次	千葉県の環境局が主催する、海岸クリーン活動に参加した。海岸のゴミ拾いに加えて、プラスチックゴミが海洋生物に与える影響についても学び、昨今のレジ袋削減や使い捨てストロー等の削減への意識に繋がった。
<input checked="" type="checkbox"/> 高校2年次	
<input type="checkbox"/> 高校3年次	
<input type="checkbox"/> 高校卒業後	
<input type="checkbox"/> 高校1年次	
<input type="checkbox"/> 高校2年次	
<input type="checkbox"/> 高校3年次	
<input type="checkbox"/> 高校卒業後	

↑該当する活動時期に☑を入れてください(複数選択可)。

※活動実績報告書の登録内容に修正事項がある場合、下記のように対応してください。

- ・出願書類発送前の場合：マイページで修正の上、活動実績報告書を印刷し直して提出してください。その際、修正内容が反映されているか確認してください。
- ・出願書類発送後の場合：マイページで修正の上、入試事務統括センターに連絡してください。
- ・受験票発行後の場合：修正できません。

出願手続 ▶ 入学検定料

入学検定料

- 一度納入した入学検定料はいかなる場合も返還しませんので、注意してください。

総合型選抜 / 学校推薦型選抜 [公募制] / 帰国生徒特別選抜 / 一般選抜後期 / 社会人特別選抜 / 留学生特別選抜

学部	入学検定料
保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 医療福祉学部 マネジメント学部 成田看護学部 小田原保健医療学部 成田保健医療学部 福岡保健医療学部	30,000円
薬学部 福岡薬学部	35,000円

※成田看護学部、成田保健医療学部では、総合型選抜を実施しません。

特待奨学生特別選抜

- 特待奨学生特別選抜では一度の出願登録で複数の学部と同時に申し込んだ場合、入学検定料割引制度が適用されます。

学部	入学検定料			
	1学部のみ 出願	2学部 出願	3学部以上 出願	既入学手続き者 (チャレンジ受験する者)
保健医療学部 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	30,000円	50,000円	1学部につき 10,000円追加 3学部 60,000円 4学部 70,000円 ∴ 7学部 100,000円	10,000円 *2 *3
薬学部 福岡薬学部*1	35,000円	60,000円	—	

*1 薬学部、福岡薬学部は保健福祉系の学部との併願はできません。

*2 総合型選抜、学校推薦型選抜 [公募制/指定校制]、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜 [11月]、留学生特別選抜 [11月] の既入学手続き者が、入学手続を行った学部・学科を第一志望として受験する場合に適用されます。

*3 留学生特別選抜の既入学手続き者がチャレンジ受験で第二・第三志望学科を選択した場合は正規の入学検定料が必要となります。また、チャレンジ受験の出願をした上で他の学部にも出願した場合、出願した他の学部分については正規の入学検定料が必要となります。

一般選抜前期 / 大学入学共通テスト利用選抜

- 一般選抜前期では、同一学部複数日程（複数回）出願する場合や複数学部を併願する場合に入学検定料割引制度が適用されます。

- 一般選抜前期で同一学部複数日程（複数回）出願し、さらに同一学部の大学入学共通テスト利用選抜に出願する場合、入学検定料割引制度が適用されます。

※成田看護学部と成田保健医療学部のみ、組み合わせて複数日程（複数回）、または両入試区分に出願しても、入学検定料割引制度が適用されます。

※入学検定料割引制度の適用は、一度の出願登録で同時に出願した場合に限ります。

※チャレンジ受験の場合でも正規の入学検定料が必要となります。

< 1学部 に 1回 出願する場合 >

学部	入学検定料	
	一般選抜前期	大学入学共通テスト 利用選抜
保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 医療福祉学部 マネジメント学部 成田看護学部 小田原保健医療学部 成田保健医療学部 福岡保健医療学部	30,000円	20,000円
薬学部 福岡薬学部	35,000円	

<一般選抜前期で同一学部複数日程（複数回）出願する場合>

学部	入学検定料		
	1回出願	2回出願	3回出願
保健医療学部 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部	30,000円	50,000円	60,000円
薬学部 福岡薬学部	35,000円	60,000円	70,000円

<一般選抜前期で1日で複数学部を併願する場合>

学部	入学検定料		
	1学部のみ出願	2学部出願	3学部以上出願
保健医療学部 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部	30,000円	50,000円	1学部につき 10,000円追加 3学部60,000円 4学部70,000円 : 7学部100,000円
薬学部 福岡薬学部*1	35,000円	60,000円	-

*1 薬学部、福岡薬学部は保健福祉系の学部との併願はできません。

<一般選抜前期で複数学部・複数日程（複数回）に出願する場合>

基本の入学検定料（赤枠）に、併願学部数と出願回数に応じた入学検定料が加算されます。複数学部の併願、同一学部の複数日程（複数回）出願により、入学検定料割引制度が適用されます。

学部	併願学部数	入学検定料		
		1回出願	2回出願	3回出願
保健医療学部	1学部のみ	30,000円	+20,000円	+10,000円
医療福祉学部	2学部目	+20,000円	+10,000円	+10,000円
成田看護学部	3学部目	+10,000円	+10,000円	+10,000円
成田保健医療学部	4学部目	+10,000円	+10,000円	+10,000円
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	5学部目	+10,000円	+10,000円	+10,000円
小田原保健医療学部	6学部目	+10,000円	+10,000円	+10,000円
福岡保健医療学部	7学部目	+10,000円	+10,000円	+10,000円
学部	併願学部数	入学検定料		
		1回出願	2回出願	3回出願
薬学部	1学部のみ	35,000円	+25,000円	+10,000円
福岡薬学部*1	2学部目	+25,000円	+10,000円	+10,000円

*1 同一日程において、薬学部、福岡薬学部は保健福祉系の学部との併願はできません。

<一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜を併願する場合>

同一学部の一般選抜前期を複数日程（複数回）と大学入学共通テスト利用選抜を一度の出願登録で同時出願する場合に入学検定料割引制度が適用され、大学入学共通テスト利用選抜を10,000円で併願することができます。

学部	出願パターン	入学検定料
保健医療学部 医療福祉学部 成田看護学部 成田保健医療学部	一般選抜前期（2回出願）+大学入学共通テスト利用選抜	60,000円
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	一般選抜前期（3回出願）+大学入学共通テスト利用選抜	70,000円
学部	出願パターン	入学検定料
薬学部	一般選抜前期（2回出願）+大学入学共通テスト利用選抜	70,000円
福岡薬学部	一般選抜前期（3回出願）+大学入学共通テスト利用選抜	80,000円

出願手続 ▶ 入学検定料

納入期間

- 出願サイト登録日から翌々日23:59までが納入期間となります（最終期限は出願締切日23:59まで）。
※納入が確認できないと出願を受け付けることができませんので、原則として出願書類の郵送前か同日に納入してください。納入期限を過ぎると出願登録が無効となります。無効となった場合は再度出願登録をしてください。再度出願登録した場合は、再度出願登録した際の納入手順書に記載の番号で納入するようにしてください。
※出願締切日間近には郵便局の営業時間等を十分考慮した上で、時間に余裕をもって出願してください。

納入方法

- 下記の4つの方法から選択してください。
詳細な納入方法については、出願サイトの「入学検定料の納入方法について」を参照してください。
※レシート・取扱明細書は、試験が終了するまで大切に保管してください。
- 1. **コンビニエンスストア**
出願登録後、選択したコンビニエンスストアの店舗にて現金で納入
- 2. **金融機関ATM (Pay-easy)**
出願登録後、ゆうちょ銀行・Pay-easyマークがついている金融機関ATMにて現金またはキャッシュカードで納入
- 3. **ネットバンキング**
出願登録後、マイページからネットバンクの支払い画面にアクセスして納入
- 4. **クレジットカード**
出願サイトの登録完了時点で決済が完了

手数料

- 納入の際、入学検定料の他に手数料が別途必要となります。なお、納入方法と入学検定料の納入額により手数料が異なります。

1. コンビニエンスストア

2. 金融機関ATM (Pay-easy)

手数料	50,000円未満	500円 (税込)
	50,000円以上	720円 (税込)

3. ネットバンキング

4. クレジットカード

手数料	10,000円 ~ 20,000円未満	510円 (税込)
	20,000円 ~ 30,000円未満	707円 (税込)
	30,000円 ~ 50,000円未満	950円 (税込)
	50,000円 ~ 70,000円未満	1,430円 (税込)
	70,000円 ~ 100,000円未満	1,940円 (税込)
	100,000円 ~ 120,000円未満	2,410円 (税込)
	120,000円 ~ 150,000円未満	3,009円 (税込)
	150,000円 ~ 170,000円未満	3,530円 (税込)
170,000円以上	3,749円~(税込)	

アドミッションポリシー

募集人員

入試日程

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表

入学手続

学生納付金等

共通事項

入試情報

出願手続

試験場案内

所定用紙

出願手続 ▶ 総合型選抜

●総合型選抜に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4・5 (活動実績を証明する書類)・7・8

		提出書類	書類作成上の注意
1	◎	志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.60参照)。
2	◎	調査書等	以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください(コピー不可)。 (1) 高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込み者 「調査書(厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、最新の成績等が記載された調査書を提出してください。 ※卒業生は、卒業後4月1日以降に発行された調査書であれば受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ、~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動(「クラブ活動での役割、継続年数」や「生徒会活動」)については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。 (2) 高等学校または中等教育学校卒業生のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書(発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。 (3) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者および合格見込みの者 「合格(見込)成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。 (4) 外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業(修了)証明書もしくは卒業(修了)見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校に在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。
3	◎	志願理由書 (DL)	本学所定の用紙(様式1)を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー(入学受入れの方針)を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎	自己推薦書 (DL)	本学所定の用紙(様式2)を使用してください。 志願者自身をアピールしうる課外活動や事柄等を、志願者が自筆で記入してください。 ※記入欄の8割以上を記入し、必ず1枚にまとめてください。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
5	◎	活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください(P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 ＜活動実績を入力した者のみ＞ 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号(①~⑩)を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
6	○	健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	＜受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出＞ 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。
7	○	大学等の 成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	＜高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ(中退または休学中の者を含む)＞ 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。
8	○	経歴書 (該当者のみ) (DL)	＜職務経歴のある者のみ＞※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙(様式5)を使用してください。 職務経歴(パート等含む)がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴(在職期間・職務内容等)をできるだけ詳しく記入してください。

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。

出願手続 ▶ 学校推薦型選抜 [公募制]

●学校推薦型選抜 [公募制] に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出 … ◎ 該当者のみ提出 … ○

※ (WEB) は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※ (DL) は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4・5 (活動実績を証明する書類)・7

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください (P.60参照)。 ＜医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科の「有資格者に対する一般常識試験免除」志願者のみ＞ 出願サイトの入試区分を選択する画面で「一般常識試験免除」の区分を選んでください。
2	◎ 調査書	「調査書 (厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、最新の成績等が記載された調査書を提出してください。 ※卒業後は、卒業後4月1日以降に発行された調査書であれば受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ ～調査書作成にあたってのお願い～ 志願者の高等学校等での活動 (「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」) については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。
3	◎ 志願理由書 (DL)	本学所定の用紙 [様式1] を使用してください。 P.2～P.3の各学科アドミッションポリシー (入学者受入れの方針) を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください (ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎ 推薦書 (学校推薦型選抜用) (DL)	本学所定の用紙 [様式3] を使用してください。 出願前3ヶ月以内に作成、厳封されたものを提出してください (調査書と同封でも可)。 ※パソコンで作成しても構いません。本学ホームページ「受験生応援 Navi」から、Word形式と入力可能なPDF形式のデータがダウンロードできます。
5	◎ 活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトで入力し、印刷してください (P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 ＜活動実績を入力した者のみ＞ 入力した内容を証明する書類 (賞状、認定書、新聞・雑誌等) を必ず提出してください。 ※証明書類は、1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号 (①～⑩) を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
6	○ 健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	＜受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出＞ 出願時の健康状況を出願サイトで入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合は P.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。
7	○ 取得資格を 証明する書類のコピー (該当者のみ)	＜医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科の「有資格者に対する一般常識試験免除」志願者のみ＞ 取得資格を証明する書類 (認定書等) を A4サイズにコピーして提出してください。 ※書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類 (戸籍個人事項証明書 (戸籍抄本) 等) を提出してください。

出願手続 ▶ 特待奨学生特別選抜

- 特待奨学生特別選抜に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。
ただし、チャレンジ受験する場合は志願票のみを提出してください（チャレンジ受験の詳細は P.10参照）。
- 特待奨学生特別選抜では、複数の学部を併願することができます（併願の詳細は P.39参照）。

＜一度の出願登録で複数の学部を併願する場合＞

出願書類については、各1通のみ提出してください。学部ごとに提出する必要はありません。

＜出願登録後、追加で出願登録する場合＞

出願登録後、入学検定料の納入までを終えた後に、別の学部を追加で出願登録することができます。この場合は、出力された志願票をすべて提出してください。

- ・追加で出願登録をした場合、先に出願登録した志願票とは異なるバーコード番号の志願票（下図参照）が出力されます。
- ・追加で出願登録した学部の志願票も出願期間内に提出してください。
- ・宛名ラベルは、追加登録後に新たに出力したものを使用してください。
- ・追加出願登録前に、先の出願書類一式を既に郵送している場合は、新たに出力した志願票のみを追加で郵送してください。志願票以外の出願書類を再度提出する必要はありません。

■ 追加出願登録した場合の志願票見本

追加で出願登録した場合、先に出願登録した志願票とは異なるバーコード番号の志願票が出力されます。出力された志願票をすべて提出してください。

●先に出願登録した志願票

国際医療福祉大学
2023（令和5）年度 入学試験
志願票
2022年11月30日 09:50

※大学使用欄

カナ氏名	ダイガク ハナコ	性別	国籍
氏名	大学 花子	女性	日本国籍
生年月日	1996年 8月 3日	満26歳	(2023年4月1日時点)

●追加で出願登録した志願票

国際医療福祉大学
2023（令和5）年度 入学試験
志願票
2022年12月2日 09:50

※大学使用欄

出願履歴あり

カナ氏名	ダイガク ハナコ	性別	国籍
氏名	大学 花子	女性	日本国籍
生年月日	1996年 8月 3日	満26歳	(2023年4月1日時点)

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4(活動実績を証明する書類)・6・7

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.60参照)。 志願票は2枚1組(1枚目は志望学部・学科、2枚目は履歴)になっていますので2枚とも提出してください。 <チャレンジ受験する者のみ> 入学手続を行っている学部・学科を第一志望としてください。
2	◎ 調査書等	以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください(コピー不可)。 (1) 高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込み者 「調査書(厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、2022年11月1日以降に発行された調査書を提出してください。 ※卒業生は、卒業後4月1日以降に発行されたものであれば、2022年11月1日より前に発行された調査書でも受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ ~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動(「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」)については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。 (2) 高等学校または中等教育学校卒業生のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書(発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。 (3) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者および合格見込みの者 「合格(見込)成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。 (4) 外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業(修了)証明書もしくは卒業(修了)見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。
3	◎ 志願理由書 (DL)	本学所定の用紙[様式1]を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー(入学受入れの方針)を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、 志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎ 活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください(P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 <活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、 1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面 にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号(①~⑩)を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
5	○ 健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出> 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。
6	○ 大学等の 成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	<高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ(中退または休学中の者を含む)> 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。
7	○ 経歴書 (該当者のみ) (DL)	<職務経歴のある者のみ> ※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙[様式5]を使用してください。 職務経歴(パート等含む)がある場合は、 志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴(在職期間・職務内容等)をできるだけ詳しく記入してください。

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。

出願手続 ▶ 一般選抜前期／大学入学共通テスト利用選抜

- 一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜から初めて本学の併願制入試に出願する者は、該当する出願書類をすべて提出してください。
※併願制入試（特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜、一般選抜後期）
- 特待奨学生特別選抜に出願した者が再度出願する場合は、志願票のみを提出してください（チャレンジ受験の者を含む）。すでに提出した出願書類を再利用します。
※出願書類の記載内容に変更がある場合は、変更後の書類を提出してください。
- 一度の出願登録で複数の日程・学部を併願する場合や、一度の出願登録で一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜両方に
出願する場合は、出願書類（志願票、証明書等）は、**各1通のみ提出してください。日程・学部ごと、もしくは入試区分ごとに複数枚提出する必要はありません。**
※下記の場合が該当します。
 - ・一般選抜前期で、複数の日程・学部を併願する場合
 - ・大学入学共通テスト利用選抜で、複数の学部を併願する場合
 - ・一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜両方に同時に出願する場合
- 出願登録後、入学検定料の納入までを終えた後に、別の学部を追加で出願登録することができます。同様に、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜のどちらか一方に出願後、さらにもう一方の入試区分に追加で出願登録することができます。この場合は、出力された志願票をすべて提出してください。
 - ・追加で出願登録をした場合、先に出願登録した志願票とは異なるバーコード番号の志願票（下図参照）が出力されます。
 - ・追加で出願登録した学部の志願票も出願期間内に提出してください。
 - ・宛名ラベルは、追加登録後に新たに出力したものを使用してください。
 - ・追加出願登録前に、先の出願書類一式を既に郵送している場合は、新たに出力した志願票のみを追加で郵送してください。志願票以外の出願書類を再度提出する必要はありません。
 - ・**大学入学共通テスト利用選抜に追加で出願する場合は、大学入学共通テスト成績請求票を必ず添付してください。**

■ 追加出願登録した場合の志願票見本

追加で出願登録した場合、先に出願登録した志願票とは異なるバーコード番号の志願票が出力されます。出力された志願票をすべて提出してください。

●先に出願登録した志願票

000051

国際医療福祉大学

2023（令和5）年度 入学試験

2022年12月21日 09:50

※大学使用欄

志願票

カナ氏名	ダイガク ハナコ	性別	国籍
氏名	大学 花子	女性	日本国籍
生年月日	1996年 8月 3日	満26歳	(2023年4月1日時点)

●追加で出願登録した志願票

000307

国際医療福祉大学

2023（令和5）年度 入学試験

2022年12月29日 09:50

※大学使用欄

志願票

出願履歴あり

カナ氏名	ダイガク ハナコ	性別	国籍
氏名	大学 花子	女性	日本国籍
生年月日	1996年 8月 3日	満26歳	(2023年4月1日時点)

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4(活動実績を証明する書類)・6・7

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 (WEB) 大学入学共通 テスト成績請求票 (該当者のみ)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.60参照)。 志願票は2枚1組(1枚目は履歴、2枚目は志望学部・学科)になっていますので2枚とも提出してください。 <チャレンジ受験する者のみ> 入学手続を行っている学部・学科を第一志望としてください。 <大学入学共通テスト利用選抜志願者のみ> 大学入試センターから交付された令和5年度大学入学共通テスト成績請求票のうち、「私立大学・公私立短期大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。
2	◎ 調査書等	以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください(コピー不可)。 (1) 高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込み者 「調査書(厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、2022年11月1日以降に発行された調査書を提出してください。 ※卒業生は、卒業後4月1日以降に発行されたものであれば、2022年11月1日より前に発行された調査書でも受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ ~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動(「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」)については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。 (2) 高等学校または中等教育学校卒業生のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書(発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。 (3) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者および合格見込みの者 「合格(見込)成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。 (4) 外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業(修了)証明書もしくは卒業(修了)見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。
3	◎ 志願理由書 (DL)	本学所定の用紙[様式1]を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー(入学受入れの方針)を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎ 活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイト上で入力し、印刷してください(P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 <活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、 1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面 にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号(①~⑩)を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
5	○ 健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出> 出願時の健康状況を出願サイトで入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が否否に影響することはありません。
6	○ 大学等の 成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	<高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ(中退または休学中の者を含む)> 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。
7	○ 経歴書 (該当者のみ) (DL)	<職務経歴のある者のみ> ※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙[様式5]を使用してください。 職務経歴(パート等含む)がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴(在職期間・職務内容等)をできるだけ詳しく記入してください。

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。

出願手続 ▶ 一般選抜後期

- 一般選抜後期から初めて本学の併願制入試に出願する者は、該当する出願書類をすべて提出してください。
※併願制入試（特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜、一般選抜後期）
- 特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜に出願した者が再度出願する場合は、志願票のみを提出してください。すでに提出した出願書類を再利用します。
※出願書類の記載内容に変更がある場合は、変更後の書類を提出してください。

注意！「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4（活動実績を証明する書類）・6・7

		提出書類	書類作成上の注意
1	◎	志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください (P.60参照)。
2	◎	調査書等	<p>以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください (コピー不可)。</p> <p>(1) 高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込み者 「調査書 (厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、2022年11月1日以降に発行された調査書を提出してください。 ※卒業者は、卒業後4月1日以降に発行されたものであれば、2022年11月1日より前に発行された調査書でも受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ ~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動 (「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」) については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。</p> <p>(2) 高等学校または中等教育学校卒業生のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書 (発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験 (大学入学資格検定) 合格者および合格見込みの者 「合格 (見込) 成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。</p> <p>(4) 外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業 (修了) 証明書もしくは卒業 (修了) 見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。</p>
3	◎	志願理由書 (DL)	<p>本学所定の用紙 [様式1] を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー (入学受入れの方針) を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください (ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。</p>
4	◎	活動実績報告書 (WEB) および活動実績を証明する書類	<p>課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください (P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 ＜活動実績を入力した者のみ＞ 入力した内容を証明する書類 (賞状、認定書、新聞・雑誌等) を必ず提出してください。 ※証明書類は、1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号 (①~⑩) を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。</p>
5	○	健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<p>＜受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出＞ 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合は P.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。</p>
6	○	大学等の成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	<p>＜高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ (中退または休学中の者を含む) ＞ 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。</p>
7	○	経歴書 (該当者のみ) (DL)	<p>＜職務経歴のある者のみ＞※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙 [様式5] を使用してください。 職務経歴 (パート等含む) がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴 (在職期間・職務内容等) をできるだけ詳しく記入してください。</p>

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類 (戸籍個人事項証明書 (戸籍抄本) 等) を提出してください。

出願手続 ▶ 帰国生徒特別選抜

●帰国生徒特別選抜に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4(活動実績を証明する書類)・6

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.60参照)。
2	◎ 成績証明書 卒業証明書	以下の(1)~(6)のうち、あてはまるものすべてについて該当する書類を提出してください(コピー不可)。 (1) 海外の高等学校卒業生および卒業見込みの者 海外の出身高等学校の「卒業(見込)証明書」を提出してください。 ※氏名、生年月日、入学(転入学)年、卒業年、学校名が記載された証明書を提出してください。 ※国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格(ドイツ)取得者、バカロレア資格(フランス)等取得者は、当該試験等の「成績証明書」を提出してください。 (2) 海外の高等学校に在籍した期間のある者 在籍した海外の高等学校の「成績証明書」を提出してください。 ※氏名、生年月日、入学(転入学)年、卒業(転学)年、学校名、各学年の成績(成績基準を含む)が記載された証明書を提出してください。転学した場合は、それぞれの高等学校の在籍期間における各学年の成績が記載された証明書を提出してください。 (3) 日本の高等学校または中等教育学校に在籍した期間のある者 「調査書(最新の成績等が記載されている厳封されたもの)」を提出してください。「調査書」が発行できない場合は、在籍期間の「成績証明書(発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。「単位修得証明書」も提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。 ※高等学校等の先生方へ ~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動(「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」)については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。 (4) 海外での在籍期間が中学校課程を含んで2年以上になる者 在籍した海外の中学校が発行する「在籍証明書(入学(転入学)年月日および卒業(転学)年月日が明記されているもの)」を提出してください。 (5) 高等学校等を卒業後、専門学校、短期大学、大学等の学歴があり、単位を修得している者 該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。
3	◎ 志願理由書 (DL)	本学所定の用紙[様式1]を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎ 活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください(P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 <活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、 1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面 にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号(①~⑩)を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
5	○ 健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出> 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。
6	○ 経歴書 (該当者のみ) (DL)	<職務経歴のある者のみ> ※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙[様式5]を使用してください。 職務経歴(パート等含む)がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴(在職期間・職務内容等)をできるだけ詳しく記入してください。

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。

出願手続 ▶ 社会人特別選抜 [11月/1月]

●社会人特別選抜 [11月/1月] に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。

注意! 「調査書」等の出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

※事前に準備する書類…2・3・4 (活動実績を証明する書類)・6・7・8・9

		提出書類	書類作成上の注意
1	◎	志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください (P.60参照)。
2	◎	調査書等	<p>以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください (コピー不可)。</p> <p>(1) 高等学校または中等教育学校卒業者 卒業後4月1日以降に発行された「調査書 (厳封されたもの)」を提出してください。 ※高等学校等の先生方へ ~調査書作成にあたってのお願い~ 志願者の高等学校等での活動 (「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」) については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので詳細に記載してください。</p> <p>(2) 高等学校または中等教育学校卒業者のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書 (発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験 (大学入学資格検定) 合格者および合格見込みの者 「合格 (見込) 成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。</p> <p>(4) 外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業 (修了) 証明書もしくは卒業 (修了) 見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。</p>
3	◎	志願理由書 (DL)	<p>本学所定の用紙[様式1]を使用してください。 P.2~P.3の各学科アドミッションポリシー (入学者受入れの方針) を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください (ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。</p>
4	◎	活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	<p>課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください (P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。</p> <p><活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類 (賞状、認定書、新聞・雑誌等) を必ず提出してください。 ※証明書類は、1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号 (①~⑩) を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。</p>
5	○	健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<p><受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出> 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合は P.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。</p>

6	◎	出願資格に係る書類	<p>以下の(1)~(4)のうち、該当する出願資格を証明する書類を1通提出してください。</p> <p>(1) 社会人 「経歴書（本学所定の用紙[様式5]）」を提出してください。職場の上司等による「推薦書（本学所定の用紙[様式4]、厳封されたもの）」の提出は任意です。推薦者の有無が直接合否に影響することはありませんので、推薦者がいない場合は提出不要です。</p> <p>(2) 大学卒業（見込み）者 大学の「卒業（見込）証明書」および「成績証明書」を提出してください。</p> <p>(3) 国家資格保持者 国家資格免許証のコピー（A4サイズ）を提出してください。</p> <p>(4) 特殊技能に優れた者 特殊技能を証明する賞状、認定書等のコピー（A4サイズ）を提出してください。</p>
7	○	大学等の成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	<p><上記出願資格(1)、(3)、(4)に該当する者で、高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ（中退または休学中の者を含む）> 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。</p>
8	○	戸籍抄本等 (該当者のみ)	<p><出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる者のみ> 出願時点での氏名が提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類（戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等）を提出してください。</p>
9	○	経歴書 (該当者のみ) DL	<p><職務経歴のある者のみ>※在学中の職務経歴は記入不要です。 本学所定の用紙[様式5]を使用してください。 職務経歴（パート等含む）がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴（在職期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。</p>

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

出願手続 ▶ 留学生特別選抜 [11月／1月]

- 留学生特別選抜 [11月／1月] に出願する者は全員、該当する出願書類をすべて提出してください。
- 出願書類は、発行に時間がかかる場合がありますので、出願期間開始前に手配してください。
特に、母国から書類を手配する際は1か月程度かかる場合がありますので、早めに準備してください。
- 海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず入試事務統括センターに連絡してください。
- 出願に必要な書類等は、志願者の経歴等によって異なります。よく確認の上、書類の準備を行ってください。

全員提出 … ◎ 該当者のみ提出 … ○

※ **WEB** は出願サイト上で入力して作成する書類です。

※ **DL** は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

チェック欄	出願書類	準備する書類	備考
<input type="checkbox"/>	1 志願票 WEB	◎	
<input type="checkbox"/>	2 出身高等学校の卒業（見込）証明書	◎	※コピー不可。原本を提出
<input type="checkbox"/>	3 出身高等学校の成績証明書	◎	※コピー不可。原本を提出
<input type="checkbox"/>	4 志願理由書 DL	◎	
<input type="checkbox"/>	5 活動実績報告書 WEB	◎	活動実績を入力した者は、活動実績を証明する書類を提出
<input type="checkbox"/>	6 日本留学試験の受験票のコピー	◎	
<input type="checkbox"/>	7 支弁能力を証明する書類	◎	※コピー不可。原本を提出
<input type="checkbox"/>	8 パスポートのコピー	◎	
<input type="checkbox"/>	9 健康状況調査票	○	受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ
<input type="checkbox"/>	10 大学等の成績証明書、卒業証明書	○	高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ ※コピー不可。原本を提出
<input type="checkbox"/>	11 語学に関する取得資格を証明する書類のコピー	○	志願票の2枚目に【語学に関する資格・試験スコア等】を記入した者のみ
<input type="checkbox"/>	12 日本語学校等における成績証明書、出席証明書	○	日本語学校や大学の別科等日本語教育機関の在籍（修了）者のみ ※コピー不可。原本を提出
<input type="checkbox"/>	13 在留資格を証明する書類	○	日本の在留資格を有する者（「短期滞在」を除く）のみ

- ※出願時点での氏名が、成績証明書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類を提出してください。
 ※証明書類が原本しか発行されない場合は出願書類について相談に応じます。入試事務統括センターに問い合わせてください。
 ※日本留学試験を受験できない国から直接出願をする者で、日本語能力試験の成績を利用する者については、出願前の事前連絡において提出書類を指示しますので、入試事務統括センターに問い合わせてください。

下表の出願書類を準備する 全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※(WEB)は出願サイト上で入力して作成する書類です。 ※(DL)は本学ホームページから用紙をダウンロードすることが可能です。

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 (WEB)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.60参照)。 印刷した志願票の2枚目は、志願者が自筆で必要事項を記入してください。記入方法についてはP.78を参照してください。
2	◎ 出身高等学校の 卒業(見込)証明書 *1	出身高等学校の「卒業(見込)証明書」の原本を提出してください。 ※氏名、生年月日、入学(転入学)年、卒業年、学校名が記載された証明書を提出してください。
3	◎ 出身高等学校の 成績証明書 *1	出身高等学校の「成績証明書」の原本を提出してください。 ※氏名、生年月日、入学(転入学)年、卒業(転学)年、学校名、各学年の成績(成績基準を含む)が記載された証明書を提出してください。 ※転学した場合は、それぞれの高等学校の在籍期間における各学年の成績が記載された証明書を提出してください。 ※日本の高等学校に在籍した者は、「調査書(最新の成績等が記載されている厳封されたもの)」を提出してください。
4	◎ 志願理由書 (DL)	本学所定の用紙[様式1]を使用してください。 P.2～P.3の各学科アドミッションポリシー(入学受入れの方針)を確認し、その学科の求める学生像・要件をふまえ、志願理由や医療福祉専門職を目指す理由および入学後の目標と抱負を、志願者が自筆で記入してください。 ※必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
5	◎ 活動実績報告書 (WEB) および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください(P.61参照)。 ※入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 <活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、 1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面 にコピーして提出してください。 証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号(①～⑩)を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。
6	◎ 日本留学試験の 受験票のコピー	成績を利用する回の受験票(または成績確認書)を、受験票全体が写るようにA4サイズにコピーして提出してください。
7	◎ 支弁能力を 証明する書類 *1	在学中の一切の経費の支弁能力を証明する書類(学費および生活費負担者の銀行の残高証明書等)の原本を提出してください。 ※志願票の2枚目に記入した学費および生活費負担者と同じ名義の証明書を提出してください。 ※上記証明の目安として、最低限、初年度の学生納付金と生活費が賄えることを示せる金額とします。
8	◎ パスポートのコピー	パスポート(本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分)をA4サイズにコピーして提出してください。
9	○ 健康状況調査票 (該当者のみ) (WEB)	<受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出> 出願時の健康状況を出願サイトを入力し、印刷してください。 ※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.12を確認してください。 ※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。 ※入力された内容が合否に影響することはありません。
10	○ 大学等の 成績証明書 卒業証明書*1 (該当者のみ)	<高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ(中退または休学中の者を含む)> 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。 ※単位を修得しておらず「成績証明書」を提出できない場合は、その旨を任意の用紙に記入し、同封してください。
11	○ 語学に関する 取得資格を証明する 書類のコピー (該当者のみ)	<志願票の2枚目に【語学に関する資格・試験スコア等】を記入した者のみ> 母国語以外の語学に関する資格や試験スコア等を証明する書類(認定書等)のコピーを提出してください。 ※証明書類は、すべてA4サイズにコピーして提出してください(証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください)。 ※同種の資格については、最も上級のものを記入してください。
12	○ 日本語学校等における 成績証明書 出席証明書*1 (該当者のみ)	<日本語学校や大学の別科等日本語教育機関の在籍(修了)者のみ> 日本語学校や大学の別科等日本語教育機関の成績および出欠状況が確認できる証明書の原本を提出してください。
13	○ 在留資格を 証明する書類 (該当者のみ)	<日本の在留資格を有する者のみ(「短期滞在」を除く)> 「在留カード」の両面コピー、または市区町村発行の「住民票」(コピー不可)を提出してください。

*1 外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合や成績基準の記載がない場合は、その説明を必ず添付してください。

出願手続 ▶ 留学生特別選抜 [11月／1月]

志願票の2枚目記入例《留学生特別選抜》

黒の筆記具を使用し、日本語で、ていねいにはっきりと記入してください（ボールペン推奨、消せるボールペンは使用不可、B以上の黒鉛筆でも可）。記入方法で不明な点がある場合は、入試事務統括センターにお問い合わせください。

①成績を利用する日本留学試験の実施回と受験番号を記入

②母国語以外の語学に関する資格や試験スコアを記入
※同種の資格については最も上級のものを記入すること
※取得資格を証明する書類をA4サイズにコピーして提出すること

③保護者の氏名、フリガナ、志願者本人との関係、住所、電話番号を記入

④志願者本人の学費および生活費を負担する者の各項目を記入
なお、学費および生活費負担者は、**支弁能力を証明する書類の名義の者と同じ人物**とすること

⑤家族の氏名（カタカナで記入）、続柄、年齢、職業を記入

⑥現在の在留資格と在留期限を記入



国際医療福祉大学

2023（令和5）年度 入学試験

000044



※大学使用欄

志願者	カナ氏名	リ シメイ	性別	国籍
	氏名	LI ZHIMING	女	中国

①【日本留学試験】成績を利用する試験の年度、回、月と受験番号を記入してください。

2021年度 第2回（11月実施） 受験番号 99 * 9999 * 999999

②【語学に関する資格・試験スコア等】母国語以外の語学に関する資格や試験スコアがある場合は、記入してください。

取得年月	資格等の名称	認定機関の名称	取得級位・スコア等
2021年12月	日本語能力試験	日本国際教育支援協会	N2
年 月			

③【保護者】

氏名	フリガナ	リ ショウ	本人との関係	父
		李 翔		
住所	〒3000000	中国 福建省福州市△△区00号		TEL 86 ×××× 000000

④【学費および生活費負担者】

氏名	フリガナ	リ ショウ	本人との関係	父
		李 翔		
住所	〒3000000	中国 福建省福州市△△区00号		TEL 86 ×××× 000000
	勤務先	△△△有限公司		
勤務先住所	〒3000000	中国 福建省福州市××区00号		TEL 86 △△△△ XXXXXX

⑤【家族状況】

氏名（カタカナで記入）	続柄	年齢	職業	備考
リ ショウ	父	55	会社員	△△△有限公司 勤務
カク フェイ	母	48	主婦	

⑥【在留資格】※入学時までに「留学」の在留資格を取得することが必要となります。

在留資格	在留期限
留学	2024年 6月 1日

アドミッションポリシー

募集人員

入試日程

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表

入学手続

学生納付金等

共通事項

入試情報

出願手続

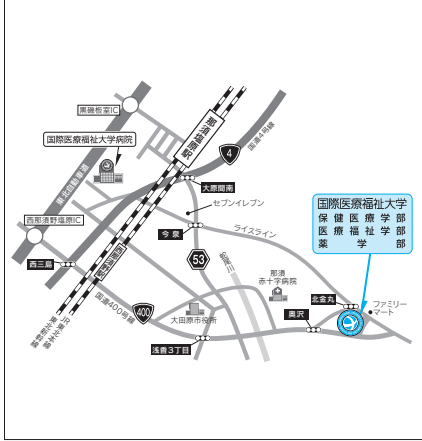
試験場案内

所定用紙

試験場案内

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

大田原試験場



国際医療福祉大学 大田原キャンパス

- 【所在地】栃木県大田原市北金丸2600-1
- 東北新幹線・JR東北本線「那須塩原駅」下車 スクールバスで約20分（試験当日無料送迎バスあり）
 - JR東北本線「西那須野駅」下車 関東自動車バスで約25分
 - 東北自動車道 西那須野塩原I.C.から車で約30分 黒磯板室I.C.から車で約30分

成田試験場



国際医療福祉大学 成田キャンパス

- 【所在地】千葉県成田市公津の杜4-3
- 京成本線「公津の杜駅」から徒歩1分

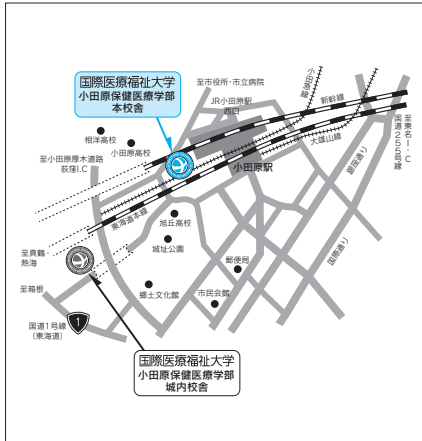
東京試験場



国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス

- 【所在地】東京都港区赤坂4-1-26
- 東京メトロ銀座線、丸の内線「赤坂見附駅」A出入口から徒歩3分

小田原試験場



国際医療福祉大学 小田原キャンパス (本校舎)

- 【所在地】神奈川県小田原市城山1-2-25
- 東海道新幹線・JR東海道本線・小田急線・箱根登山線・大雄山線「小田原駅」西口から徒歩3分

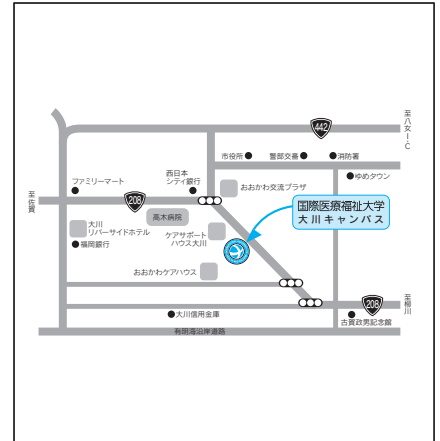
福岡試験場



国際医療福祉大学 大学院 福岡キャンパス (福岡国際医療福祉大学 看護学部 2号館建物内)

- 【所在地】福岡県福岡市早良区百道浜2-4-16
- 西鉄バス「医師会館・ソフトリサーチパーク前バス停」から徒歩5分
 - 福岡市地下鉄「西新駅」から徒歩20分

大川試験場



国際医療福祉大学 大川キャンパス

- 【所在地】福岡県大川市榎津137-1
- 西鉄電車「西鉄柳川駅」下車
 - 西鉄バス「JR佐賀駅行（佐賀駅バスセンター方面）」乗車(約20分)「国際医療福祉大学前バス停」下車
 - JR「佐賀駅」下車
 - 佐賀駅バスセンターから西鉄バス「西鉄柳川駅行き」乗車(約30分)「国際医療福祉大学前バス停」下車

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

盛岡試験場



マリオス

- 【所在地】岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス18階
 ●JR「盛岡駅」西口から徒歩3分
 ●東北自動車道盛岡 I.C. から10分
 ●花巻空港から特急バスで40分

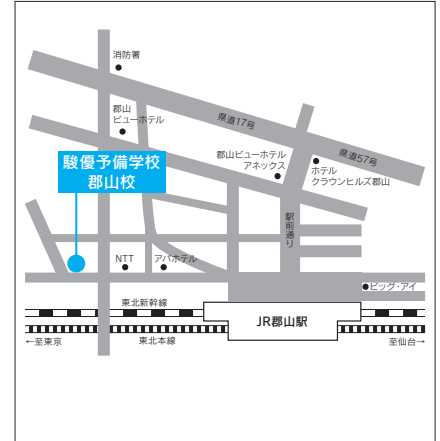
仙台試験場



ハーネル仙台

- 【所在地】宮城県仙台市青葉区本町2-12-7
 ●JR「仙台駅」西口から徒歩12分
 ●市営地下鉄「広瀬通駅」西1出口から徒歩3分
 ●市営地下鉄「勾当台公園駅」南4出口から徒歩5分
 ●市営バス「広瀬通駅バス停」から徒歩3分

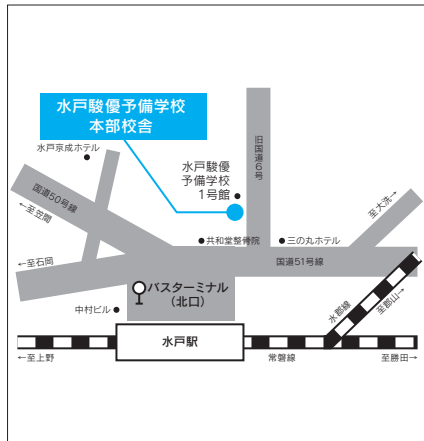
郡山試験場



駿優予備学校郡山校

- 【所在地】福島県郡山市駅前1-12-6
 ●JR「郡山駅」中央口（西口）から徒歩7分

水戸試験場



水戸駿優予備学校本部校舎

- 【所在地】茨城県水戸市三の丸1-1-42
 ●JR「水戸駅」北口から徒歩5分

高崎試験場① 試験日：2022年12月17日(土) 特待奨学生特別選抜



小野池学院

- 【所在地】群馬県高崎市栄町15-3
 ●JR「高崎駅」東口から徒歩2分

高崎試験場② 試験日：2023年1月28日(土)・29日(日) 一般選抜前期



ビエント高崎

- 【所在地】群馬県高崎市問屋町2-7
 ●JR「高崎問屋町駅」問屋町から徒歩6分
 ●JR「高崎駅」西口下車
 高崎市内循環バス・ぐるりん「大八木線」乗車
 「問屋街センター入口」バス停 下車徒歩3分
 群馬バス「イオンモール高崎行き」乗車「問屋町中央」バス停 下車徒歩3分

試験場案内

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

長野試験場



長野予備学校

【所在地】長野県長野市北石堂町1022
●JR「長野駅」善光寺口から徒歩15分

横浜試験場



AP横浜

【所在地】神奈川県横浜市西区北幸2-6-1
ONEST横浜西口ビル4階
●JR「横浜駅」西口から徒歩6分
●横浜市営地下鉄「横浜駅」から徒歩3分

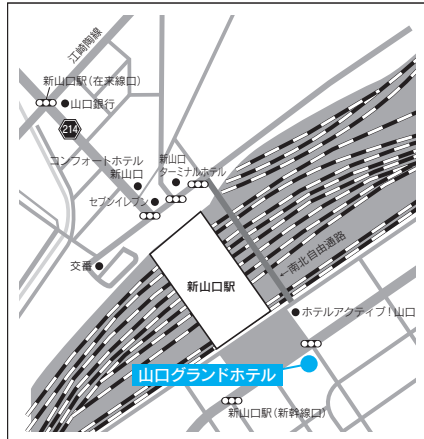
静岡試験場



グランシップ (静岡県コンベンションアーツセンター)

【所在地】静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1
●JR「東静岡駅」南口から徒歩3分

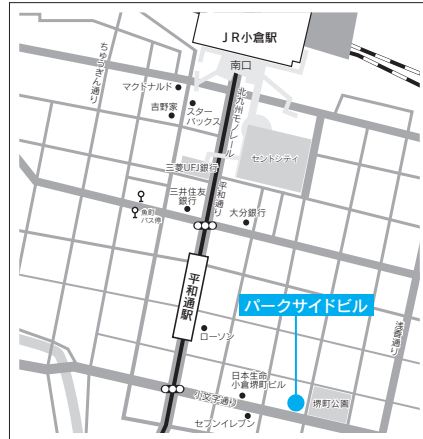
山口試験場



山口グランドホテル

【所在地】山口県山口市小郡黄金町1-1
●JR山陽本線「新山口駅」新幹線口から徒歩1分

北九州試験場



パークサイドビル

【所在地】福岡県北九州市小倉北区堺町1-6-13
●JR「小倉駅」小倉城口(南口)から徒歩10分
●モノレール小倉線「平和通駅」から徒歩3分

佐賀試験場



佐賀県教育会館

【所在地】佐賀県佐賀市高木瀬町東高木227-1
●JR長崎本線「佐賀駅」北口より徒歩15分
●佐賀県バスセンター2番乗り場から「二俣・金立公民館線」乗車(約5分)
「警察署前」下車徒歩1分

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

長崎試験場



出島メッセ長崎

- 【所在地】長崎県長崎市尾上町4-1
- JR「長崎駅」西口直結
- 長崎県営バスターミナルから徒歩10分

熊本試験場



熊本市国際交流会館

- 【所在地】熊本県熊本市中央区花畑町4-18
- 「交通センターバス停」から徒歩3分
- 市電「花畑町」から徒歩3分

大分試験場



ソレイユ

- 【所在地】大分県大分市中央町4-2-5
- JR「大分駅」府内中央口（北口）から徒歩10分

宮崎試験場



宮崎県農協会館 JA・AZMホール 別館

- 【所在地】宮崎県宮崎市霧島1-1-1
- JR「宮崎駅」東口下車
- 宮崎交通バス「平和台線」乗車「花殿町」下車徒歩1分

鹿児島試験場



サンプラザ天文館

- 【所在地】鹿児島県鹿児島市東千石町2-30
- JR「鹿児島中央駅」から車で10分
- 市電「天文館通」から徒歩3分

沖縄試験場



那覇尚学院別館

- 【所在地】沖縄県那覇市泊2-17-4
- 「泊高橋バス停」から徒歩5分
- 「上之屋バス停」から徒歩5分

アドミッションポリシー

募集人員

入試日程

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表

入学手続

学生納付金等

共通事項

入試情報

出願手続

試験場案内

所定用紙

所 定 用 紙

全学部共通

- 志 願 理 由 書 **様式1** : 全入試区分共通 1 枚
- 自 己 推 薦 書 **様式2** : 総合型選抜用 1 枚
- 推 薦 書 **様式3** : 学校推薦型選抜〔公募制〕用 1 枚
- 推 薦 書 **様式4** : 社会人特別選抜用 1 枚
- 経 歴 書 **様式5** 1 枚

本学ホームページ「受験生応援Navi」から必要な様式をダウンロードして使用できます。

🔗 <https://admissions.iuhw.ac.jp/exam/>



〈記入上の注意〉

- 所定用紙は、以下の方法で記入・修正してください。

用紙の種類	記入	修正する場合
志願理由書 自己推薦書 経歴書	黒の筆記具を使用すること (ボールペン推奨、消せるボールペンは使用不可、B以上の黒鉛筆でも可) 志願者本人が自筆で記入すること	修正液や修正テープも使用可

- 日付はすべて **西暦** で記入してください。
- 記入する際は濃くはっきりと記入してください。
(出願書類は本学でコピーおよびデータ化します。文字が薄い場合、読み取れない可能性があります。)

推薦書

西暦 年 月 日

国際医療福祉大学 学長殿

学校名 _____

学校長 _____ 公印 _____

下記の者は、貴大学の入学適格者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

氏名	
----	--

※志望する学部・学科に✓を記入してください。

栃木県	保健医療学部	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 言語聴覚学科 <input type="checkbox"/> 視機能療法学科 <input type="checkbox"/> 放射線・情報科学科
	医療福祉学部	<input type="checkbox"/> 医療福祉・マネジメント学科
	薬学部	<input type="checkbox"/> 薬学科

東京都	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	<input type="checkbox"/> 心理学科 <input type="checkbox"/> 医療マネジメント学科
-----	-----------------------	--

千葉県	成田看護学部	<input type="checkbox"/> 看護学科
	成田保健医療学部	<input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 言語聴覚学科 <input type="checkbox"/> 医学検査学科 <input type="checkbox"/> 放射線・情報科学科

神奈川県	小田原保健医療学部	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科
------	-----------	---

福岡県	福岡保健医療学部	<input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 医学検査学科
	福岡薬学部	<input type="checkbox"/> 薬学科

- 学力の三要素を踏まえ、志願者の特徴や性格、これまで取り組んできた諸活動の成果等、推薦するに至った優れた内容を記載してください。
- 努力を要する点や指導上特に配慮を要する点がある場合は、その内容を記載してください。
- 高校3年間を通して欠席日数が15日以上の場合は、その理由を具体的に記載してください。

--

記載者と志願者との関係	記載者の職位	記載者の氏名
		㊞

推薦書

国際医療福祉大学 学長殿

下記の者は、貴大学の入学適格者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

氏名	
----	--

※志望する学部・学科に✓を記入してください。

栃木県	保健医療学部	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 言語聴覚学科 <input type="checkbox"/> 視機能療法学科 <input type="checkbox"/> 放射線・情報科学科
	医療福祉学部	<input type="checkbox"/> 医療福祉・マネジメント学科
	薬学部	<input type="checkbox"/> 薬学科

東京都	赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	<input type="checkbox"/> 心理学科 <input type="checkbox"/> 医療マネジメント学科
-----	-----------------------	--

千葉県	成田看護学部	<input type="checkbox"/> 看護学科
	成田保健医療学部	<input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 言語聴覚学科 <input type="checkbox"/> 医学検査学科 <input type="checkbox"/> 放射線・情報科学科

神奈川県	小田原保健医療学部	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科
------	-----------	---

福岡県	福岡保健医療学部	<input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 医学検査学科
	福岡薬学部	<input type="checkbox"/> 薬学科

推薦理由

特記事項（人物の特徴・性格・諸活動の内容等）

西暦 年 月 日

推薦者氏名 _____ (印)

住所 〒 _____ TEL _____

志願者との関係 _____

(注) パソコンで作成していただいても結構です。記入・捺印の上、厳封して志願者へお渡しください。
 本学ホームページ上 (<https://admissions.iuhw.ac.jp/exam/>) からWord形式と入力可能なPDF形式のデータがダウンロードできます。

経 歴 書

No. _____

【記入上の注意】

- 1) 志願者が **自筆** で職務経歴（在籍期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。
- 2) 同一在籍先で転勤・配置換え等で職務内容が異なる場合は欄を変えて記入してください。
- 3) 1枚の用紙で記入欄が不足する場合は、記入前にコピーをとるか、本学ホームページからダウンロードして複数枚提出してください。
- 4) 日付はすべて **西暦** で記入してください。

フリガナ	
氏 名	

在 籍 先		期 間	年 月～ 年 月
所属部署		雇用形態	
職位および職務内容			

在 籍 先		期 間	年 月～ 年 月
所属部署		雇用形態	
職位および職務内容			

在 籍 先		期 間	年 月～ 年 月
所属部署		雇用形態	
職位および職務内容			

在 籍 先		期 間	年 月～ 年 月
所属部署		雇用形態	
職位および職務内容			

個人情報の取り扱いについて

志願者の氏名、住所、その他の個人情報については、以下の用途にのみ利用し、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。ただし、入学試験の実施や入学に伴う資料の発送等については、本学が個人情報保護における安全管理等を十分に確認した上で、業務委託先へ個人情報を開示・提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、この場合においても、個人情報は本学が明示する用途にのみ使用し、委託した業務内容を超えて利用することはありません。

利用目的	<ul style="list-style-type: none">●入学試験の実施に伴う利用●合格発表および入学手続に伴う利用●入学前教育の実施に伴う利用●入学試験および入学後に行う統計資料の作成●入学後の修学関係等に伴う利用●その他、本学の教育・研究、学生支援、広報活動等に必要な場合
備考	<ul style="list-style-type: none">●高等学校の進路指導に配慮し、本学志願者の氏名、志望学部・学科、入試結果および入学後の修学状況を出身学校へ報告する場合があります。●総合型選抜志願者については、氏名および志望学部・学科を出身学校長宛に通知します。●学校推薦型選抜志願者については、氏名、志望学部・学科および入試結果を出身学校長宛に通知します。●入学前教育受講対象者については、受講対象者の個人情報を業務委託先に通知します。●個人情報の訂正・削除・利用停止の請求があった場合は、本人であることを確認した上で迅速かつ適切に対応します。問い合わせは各入試事務室にお願いします。

2023年度 学生募集要項

国際医療福祉大学

International University of Health and Welfare

入試に関する連絡先

《入試全般に関する問い合わせはこちら》

◆ 入試事務統括センター

TEL : 0476-20-7810 FAX : 0476-20-7812

Eメール : admission@iuhw.ac.jp

各入試事務室連絡先

◆ 大田原キャンパス入試事務室〔保健医療学部 / 医療福祉学部 / 薬学部〕

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1

TEL : 0287-24-3200 FAX : 0287-24-3199 Eメール : nyushi@iuhw.ac.jp

◆ 成田キャンパス入試事務室〔成田看護学部 / 成田保健医療学部〕

〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4-3

TEL : 0476-20-7810 FAX : 0476-20-7812 Eメール : admission@iuhw.ac.jp

◆ 東京赤坂キャンパス入試事務室〔赤坂心理・医療福祉マネジメント学部〕

〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26

TEL : 03-5574-3903 FAX : 03-5574-3901 Eメール : akasaka-nyushi@iuhw.ac.jp

◆ 小田原キャンパス入試事務室〔小田原保健医療学部〕

〒250-8588 神奈川県小田原市城山1-2-25 (本校舎)

TEL : 0465-21-0361 FAX : 0465-21-6501 Eメール : od-nyushi@iuhw.ac.jp

◆ 九州地区入試事務室〔福岡保健医療学部 / 福岡薬学部〕

〒831-8501 福岡県大川市榎津137-1

TEL : 0944-89-2100 FAX : 0944-89-2001 Eメール : kyushu-nyushi@iuhw.ac.jp